令和 7 年度　　工　事　仕　様　書

工　事　名	７－２公共地頭方（補）汚水管渠築造工事
工　事　場　所	上尾市大字地頭方地内
路 河 川 名 称	
事　業　名	
工　事　大　要	

工事延長　L=219.2m

汚水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管φ200mm）　212.3m

組立１号マンホール設置工　7箇所

組立塩ビマンホール設置工　1箇所

取付管工　19箇所

付帯工　1式

上尾市

変 更 理 由

備　　考

地　区	県南(北本県土整備)	労務費補正	1.04	機械経費（賃料）補正	1.02

単価適用年月	令和07年05月01日付 公共				
工　　期	当初	自		至	
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	公共 令和06年度				
主たる工種	下水道工事（２）				
施工地域	一般交通影響有り(2)-2				

		当　初　金　額	変　更　金　額
設　　計	工　事　価　格		
	消費税相当額		
	合　　計		
請　　負	工　事　価　格		
	消費税相当額		
	合　　計		
	請負増減額		
週休２日区分	4週8休補正(月単位)		

上尾市

７－２公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

位置図

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
下水道工事（２）	1	式			
管路	1	式			
管きょ工（管径200mm）	1	式			
管路土工	1	式			
管路掘削（ﾊﾞｯｸﾎｳ）	396.3	m3			C 1号
掘削（人力）	0.1	m3			C 2号
管路埋戻（再生砕石、タンパ）	78.5	m3			C 3号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	143.8	m3			C 4号
管路埋戻（発生土、振動ローラ）	42.8	m3			C 5号
管路埋戻（発生土、タンパ）	19.5	m3			C 6号
発生土処理	147.5	m3			C 7号
管布設工	1	式			
リブ付硬質塩化ビニル管	212.3	m			C 8号
マンホール用可とう継手（φ200）	15	個			C 9号

上尾市

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
埋設標識シート	212.3	m			C 10 号
土留工	1	式			
アルミ矢板土留 2.0m（1段）	46.5	m			C 11 号
アルミ矢板土留 2.5m（1段）	47.5	m			C 12 号
アルミ矢板土留 2.5m（2段）	124.7	m			C 13 号
アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料	1	式			C 14 号
開削水替工	1	式			
開削水替	1	式			C 15 号
マンホール工	1	式			
組立マンホール工	1	式			
組立1号マンホール	1	式			C 16 号
組立塩ビマンホール	1	式			C 17 号
取付管工	1	式			
管路土工	1	式			

上尾市

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
掘削（機械）	2	m3			C 18 号
掘削（人力）	17.6	m3			C 2 号
再生砂埋戻	9.3	m3			C 19 号
発生土処理	19.6	m3			C 7 号
取付管布設工	1	式			
取付管（塩ビ管）	8	箇所			C 20 号
取付管（塩ビ管）	11	箇所			C 21 号
付帯工	1	式			
試掘工	1	式			
試掘	1	式			C 22 号
舗装撤去工	1	式			
舗装版切断（t≦15cm）	497.8	m			C 23 号
舗装版破砕	230.8	m2			C 24 号
As殻運搬処理	11.5	m3			C 25 号

上尾市

７－２公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
道路復旧工	1	式			
国道(巻込部)　下層路盤 再生砂20㎝	1.2	m2			C　26 号
国道（巻込部）　上層路盤 再生粒調砕石25㎝	1.2	m2			C　27 号
国道（巻込部）　表層 再生密粒As5㎝	1.2	m2			C　28 号
市道（車道）　下層路盤 再生切込砕石30㎝	229.6	m2			C　29 号
市道（車道）　上層路盤 再生粒調砕石21㎝	229.6	m2			C　30 号
市道（車道）　表層 再生密粒As4㎝	229.6	m2			C　31 号
仮設工	1	式			
交通管理工	1	式			
交通誘導警備員	1	式			C　32 号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(積上げ)	1	式			
運搬費	1	式			

上尾市

７－２公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
仮設材運搬費	1.676	t			C 33 号
技術管理費	1	式			
土壌分析試験費	1	式			C 34 号
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			一般交通影響有り(2)-2
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			金銭的保証を必要とする
※(内 契約保証補正加算額)					
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			
合計					

上尾市

第　１号 Ｃ代価　　管路掘削（ﾊﾞｯｸﾎｳ）

1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
機械掘削工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3	1	m3			D　1号
計					
単位当たり					

第　2 号 C代価　　掘削（人力）

1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
床掘り 土砂 現場制約あり	1	m3			P　1 号
計					
単位当たり					

第　3 号 C代価　　管路埋戻（再生砕石、タンパ）

1　m3 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:ﾚｷ質土	1	m3			D　2 号
★再生クラッシャーラン RC-40	1.2	m3			
計					
単位当たり					

第　4 号 C代価　　管路埋戻（改良土、振動ローラ）

1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離5.8km	1.25	m3			E　1 号
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3			
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離5.8km	1.25	m3			E　1 号
機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D　3 号
振動ローラ運転		日			D　4 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　5 号 C代価　　管路埋戻（発生土、振動ローラ）

1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E　2 号
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E　2 号
機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D　3 号
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P　2 号
振動ローラ運転		日			D　4 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　6 号 C代価

管路埋戻（発生土、タンパ）

1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E　2 号
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E　2 号
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P　2 号
機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D　5 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　７号 Ｃ代価　　発生土処理

(　　,　　)　　1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離5.8km	1	m3			E　1号
建設発生土受入費（石灰） (第1～第3種建設発生土)	1	m3			
計					
単位当たり					

第　8 号 C代価　　リブ付硬質塩化ビニル管

1　m 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
リブ付硬質塩化ビニル管設置工【材工共】 呼び径200㎜	1	m			代　1 号
計					
単位当たり					

第　9 号 Ｃ代価　　マンホール用可とう継手（φ200）

1　個 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
リブ管用マンホール可とう継手 φ200	1	個			
計					
単位当たり					

第　10 号　C代価　　埋設標識シート

50　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
埋設標識シート敷設	50	m			D　6 号
埋設表示シート 150mm　2倍	1	巻			
計					
単位当たり					

第　11 号　C代価

アルミ矢板土留　2.0m（1段）

1　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D　7 号
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D　8 号
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下	1	m			D　9 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　12 号　C代価

アルミ矢板土留　2.5m（1段）

1　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D　7 号
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D　8 号
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下	1	m			D　9 号
計					
単位当たり					

第　13 号　C代価

アルミ矢板土留　2.5m（2段）

1　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.5m以下	1	m			D　10 号
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.5m以下	1	m			D　11 号
土留支保工(軽量金属支保工) 2段 3.5m以下	1	m			D　12 号
計					
単位当たり					

第　14 号　Ｃ代価　　アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
アルミ矢板賃料 修理費含む	1	式			D　13 号
軽金属支保工賃料	1	式			D　14 号
計					
単位当たり					

第　15 号　Ｃ代価　　開削水替

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
ポンプ運転工 作業時排水 発動発電機		日			D　15 号
据付･撤去工	1	現場			D　16 号
計					
単位当たり					

第　16 号　C代価　　組立1号マンホール

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
人孔蓋及び口環 T-25、Φ600、圧力開放型、鍵付き蝶番付き	7	組			
人孔蓋及び口環（オプション類） ﾛｯｸ付転落防止用梯子(Φ600)	1	個			
口環変形防止調整金具　25㎜ ボルト、ナット	4	組			
口環変形防止調整金具　45㎜ ボルト、ナット	3	組			
調整リング100 φ600×100	6	個			
調整リング φ600×150	7	個			
斜壁ブロック（1号） φ600×900×ｈ450	2	個			
斜壁ブロック（1号）600 φ600×900×ｈ600	5	個			
直壁ブロック（1号）300 φ900×ｈ300	7	個			
躯体ブロック（１号）600 Φ900×ｈ600	3	個			
躯体ブロック（1号）900 φ900×ｈ900	4	個			
底部工（1号） 砕石基礎20㎝、底板ﾌﾞﾛｯｸ、ｲﾝﾊﾞｰﾄ仕上げ	7	箇所			D　17 号
底部工（既設1号） インバート仕上げ	1	箇所			D　18 号
組立マンホール設置工 1号(900㎜) 3m以下	7	箇所			代　2 号

第　16 号　C代価　　組立1号マンホール
（続　き）

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★１号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ﾋﾞ管Φ200	8	箇所			
計					
単位当たり					

第　17 号　Ｃ代価　　組立塩ビマンホール

1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 深2.0m以下 本管径150･200㎜ 5箇所未満	1	箇所			代　3 号
鋳鉄製防護蓋T-25 T-25、φ300、ロック式	1	組			
計					

第　18 号　Ｃ代価　　掘削（機械）

1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
機械掘削工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3	1	m3			D　1 号
計					
単位当たり					

第　19 号　Ｃ代価　　再生砂埋戻

1　　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
埋戻し 小規模	1	m3			Ｐ　3 号
★砂 再生	1.26	m3			
計					
単位当たり					

第　20 号　C代価　　取付管（塩ビ管）

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125㎜ 取付管長3～5m未満	1	箇所			代　4 号
下水キャップ Φ125用	1	個			
計					
単位当たり					

上尾市

第　21 号　Ｃ代価　　取付管（塩ビ管）

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125㎜ 取付管長3m未満	1	箇所			代　5 号
下水キャップ Φ125用	1	個			
計					
単位当たり					

第　22 号　C代価　　試掘

(　　,　　)　　1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
舗装版切断（t≦15cm）	38.9	m			C　23 号
舗装版破砕積込(小規模土工)	10.5	m2			P　4 号
機械掘削工(小型バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.13m3	9.9	m3			D　19 号
床掘り 土砂 現場制約あり	3.1	m3			P　1 号
機械投入埋戻工(小型バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.13m3 土質区分:砂質土	3.7	m3			D　20 号
機械投入埋戻工(小型バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.13m3 土質区分:砂質土	4.3	m3			D　21 号
国道(巻込部)　下層路盤 再生砂20cm	3.9	m2			C　26 号
国道（巻込部）　上層路盤 再生粒調砕石25cm	3.9	m2			C　27 号
国道（巻込部）　表層 再生密粒As5cm	3.9	m2			C　28 号
市道（車道）　下層路盤 再生切込砕石30cm	6.6	m2			C　29 号
市道（車道）　上層路盤 再生粒調砕石21cm	6.6	m2			C　30 号
市道（車道）　表層 再生密粒As4cm	6.6	m2			C　31 号
廃材処分（As塊）	0.5	m3			D　22 号
発生土処理	8.3	m3			D　23 号

第　22 号　C代価　　試掘
（続　き）

(　　,　　)　　1　　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
計					
単位当たり					

第　23 号　Ｃ代価　　舗装版切断（t≦15㎝）

(　　,　　)　　100　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15㎞まで	0.07	台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後､最終処分場に搬入	0.13	㎥			
舗装版切断 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15㎝以下	100	m			Ｐ　5 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　24 号　Ｃ代価　　舗装版破砕

1　　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
舗装版破砕積込(電線共同溝工)	1	m2			Ｐ　6 号
計					
単位当たり					

第　25 号　Ｃ代価　　As殻運搬処理

(　　,　　)　　1　　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
廃材持込料 As廃材	2.35	t			
運搬(電線共同溝工) ｱｽﾌｧﾙﾄ塊 運搬距離6.0km以下	1	m3			Ｐ　７号
計					
単位当たり					

第　26 号　C代価　　国道(巻込部)　下層路盤 再生砂20cm

1　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚200mm 1層施工	1	m2			P　8 号
計					
単位当たり					

第　27 号　C代価　　国道（巻込部）　上層路盤 再生粒調砕石25cm

1　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚250mm 2層施工	1	m2			P　9 号
計					
単位当たり					

第　28 号　C代価　　国道（巻込部）　表層 再生密粒As5㎝

1　　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
表層(歩道部) 1層当り仕上厚50㎜ 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)	1	m2			P　10 号
計					
単位当たり					

第　29 号　C代価　　市道（車道）　下層路盤 再生切込砕石30㎝

1　　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚300㎜ 2層施工	1	m2			P　11 号
計					
単位当たり					

第　30 号　Ｃ代価　　市道（車道）　上層路盤 再生粒調砕石21㎝

1　　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚210㎜ 2層施工	1	m2			Ｐ　12 号
計					
単位当たり					

第　31 号　Ｃ代価　　市道（車道）　表層 再生密粒As4cm

1　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
表層(車道･路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)	1	m2			P　13 号
計					
単位当たり					

第　32 号　Ｃ代価　　交通誘導警備員

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
交通誘導警備員Ａ		人日			代　6 号
交通誘導警備員Ｂ		人日			代　7 号
計					
単位当たり					

第　33 号　Ｃ代価　　仮設材運搬費

1　　t 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
仮設材等の積込み･取卸し費 基地積込→現場→基地取卸	1	t			代　8 号
仮設材等の運搬(１車１回) 往復 製品長12m以内 片道運搬距離10km	1	t			代　9 号
計					
単位当たり					

第　34 号　C代価　　土壌分析試験費

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★土壌分析試験費 六価ｸﾛﾑ溶出試験〔配合設計時〕	1	検体			
計					
単位当たり					

第　１号 Ｄ代価　　機械掘削工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.28m3			[X] = 3 ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準		

第　2 号 D代価　　機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:ﾚｷ質土

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンパ締固め	100	m3			P　14 号
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　土質区分 ﾚｷ質土 [X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3　埋戻土数量			[B] = 1　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 [DS] = 8　骨材区分 再生切込砕石 [D] = 100.000 m3　ﾀﾝﾊﾟ締固め数量		

上尾市

第　3 号 Ｄ代価　　機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:砂質土

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンパ締固め	1	m3			P　14 号
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　土質区分 砂質土 [X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 1.000　m3　埋戻土数量			[B] = 1　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 [DS] = 13　骨材区分 発生土 [D] = 1.000　m3　ﾀﾝﾊﾟ締固め数量		

上尾市

第　4 号 D代価　　振動ローラ運転

1　日 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★振動ローラ(舗装用)[ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量 0.8～1.1t		日			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
★軽油		l			
諸 雑 費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

第　5 号 D代価　　機械投入埋戻工(バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 土質区分:砂質土

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンパ締固め	100	m3			P　14 号
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　土質区分 砂質土 [X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3　埋戻土数量			[B] = 1　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.28m3 [DS] = 13　骨材区分 発生土 [D] = 100.000 m3　ﾀﾝﾊﾟ締固め数量		

第　6 号 Ｄ代価　　埋設標識シート敷設

100　　m 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					

第　７ 号 Ｄ代価　　アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下

100　　m 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下 [X] = 3 ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3	ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型	0.28m3

第　8 号 D代価　　アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下

100　m 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
★トラッククレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下			[B] = 1	引抜工機種 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ4.9t	

第　9 号 D代価　　土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下

100　m 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 切梁材区分 水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ			[B] = 1	段数 1段 2.0m以下	

上尾市

第　10 号　D代価　　アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.5m以下

100　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　掘削深 2.5m以下 [X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3	ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型	0.28m3

第　11 号　D代価　　アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.5m以下

100　　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
★トラッククレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3　掘削深 2.5m以下			[B] = 1	引抜工機種 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ4.9t	

上尾市

第　12 号　D代価　　土留支保工(軽量金属支保工) 2段 3.5m以下

100　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　切梁材区分 水圧式ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ			[B] = 2	段数 2段 3.5m以下	

上尾市

第　13 号　Ｄ代価　　アルミ矢板賃料 修理費含む

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
アルミ矢板賃料	1	式			
計					
単位当たり					

第　14 号　Ｄ代価　　軽金属支保工賃料

1　式 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
軽金属支保工賃料	1	式			
計					
単位当たり					

第　15 号　D代価　　ポンプ運転工 作業時排水 発動発電機

1　　日 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
工事用水中モータポンプ普通型(潜水ポンプ) 口径φ50㎜ 全揚程5m 0.4kW		日			
発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 3KVA		日			
諸　雑　費　（率＋丸め）		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　排水方法･動力源 作業時排水 発動発電機 [C] = 1　発動発電機規格 ｶﾞｿﾘﾝ 3kVA			[B] = 1.000　台　ﾎﾟﾝﾌﾟ台数 [X] = 1　発動発電機規格区分 普通型		

上尾市

第　16 号　D代価　　据付･撤去工

1　　現場 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					

第　17 号　Ｄ代価

底部工（1号）　砕石基礎20cm、底板ﾌﾞﾛｯｸ、ｲﾝﾊﾞｰﾄ仕上げ

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
底板ブロック（1号） φ1100×ｈ130	1	個			
★再生クラッシャーラン RC-40	0.23	m3			
コンクリート 人力打設 無筋･鉄筋構造物	0.18	m3			Ｐ　15 号
モルタル上塗工(配合1:2)(ﾏﾝﾎｰﾙ用) ﾓﾙﾀﾙ厚さ20mm	0.74	m2			Ｅ　3 号
モルタル練 高炉	0.01	m3			Ｐ　16 号
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			Ｅ　4 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　18 号 Ｄ代価　　底部工（既設1号）　インバート仕上げ

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
コンクリート 人力打設 無筋･鉄筋構造物	0.07	m3			P　15 号
モルタル上塗工(配合1:2)(ﾏﾝﾎｰﾙ用) ﾓﾙﾀﾙ厚さ20㎜	0.74	m2			E　3 号
モルタル練 高炉	0.01	m3			P　16 号
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			E　4 号
計					
単位当たり					

第　19 号　D代価　　機械掘削工(小型バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.13m3

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
小型バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.13m3(平積0.10)		日			
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.13m3			[X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準		

第　20 号　D代価　　機械投入埋戻工(小型バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.13m3 土質区分:砂質土

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
★砂 埋め戻し用	133.3	m3			
小型バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.13m3(平積0.10)		日			
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　土質区分 砂質土 [X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 0.000　m3　埋戻土数量			[B] = 2　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.13m3 [DS] = 1　骨材区分 砂質土(埋戻用) [D] = 0.000　m3　ﾀﾝﾊﾟ締固め数量		

第　21 号　D代価　　機械投入埋戻工(小型バックホウ) ｸﾛｰﾗ型 0.13m3 土質区分:砂質土

100　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
小型バックホウ運転 ｸﾛｰﾗ型 山積0.13m3(平積0.10)		日			
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　土質区分 砂質土 [X] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 2　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 [DS] = 13　骨材区分 発生土	0.13m3	
[C] = 0.000　m3　埋戻土数量			[D] = 0.000　m3　ﾀﾝﾊﾟ	締固め数量	

上尾市

第　22 号　Ｄ代価　　廃材処分（As塊）

(　　,　　)　　1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
廃材持込料 As廃材	2.35	t			
運搬(電線共同溝工) ｱｽﾌｧﾙﾄ塊 運搬距離6.0km以下	1	m3			P　7 号
計					
単位当たり					

上尾市

第　23 号 Ｄ代価　　発生土処理

(　　,　　)　　1　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離5.8km	1	m3			E　1 号
建設発生土受入費（石灰） (第1～第3種建設発生土)	1	m3			
計					
単位当たり					

第　１号 Ｅ代価

発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離5.8km

10　m3 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
ダンプトラック運転 ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 4t積級		日			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ規格 4t積級 [C] = 2　DID区間 DID区間あり			[B] = 5.800　km　片道運搬距離 [D] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.28m3		
[a] = 1　ﾀｲﾔ損耗費 {良好}					

上尾市

第　2 号 E代価　　発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km

10　m3 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
ダンプトラック運転 ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 4t積級		日			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ規格 4t積級 [C] = 2　DID区間 DID区間あり			[B] = 3.000　km　片道運搬距離 [D] = 3　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 ｸﾛｰﾗ型 0.28m3		
[a] = 1　ﾀｲﾔ損耗費 {良好}					

上尾市

第　3 号 E代価

モルタル上塗工(配合1:2)(ﾏﾝﾎｰﾙ用) ﾓﾙﾀﾙ厚さ20㎜

1　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
左官		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 配合比 1:2			[B] = 20.000 ㎜	ﾓﾙﾀﾙ厚さ	

第　４号 Ｅ代価　　マンホール鋼製型枠工

10　　m2 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
型枠工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸　雑　費　（率＋丸め）		%			
計					
単位当たり					

第　1 号 代価表

リブ付硬質塩化ビニル管設置工【材工共】 呼び径200㎜

1　m 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★リブ付硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 管径200㎜	1	m			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　規格･仕様 呼び径200㎜ [C] = 1　時間制約 時間制約無			[B] = 1　施工規模 施工規模20m以上 [D] = 1　夜間作業 夜間作業無		

上尾市

第　2 号 代価表

組立マンホール設置工 1号(900㎜) 3m以下

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★組立マンホール設置工(手間のみ) 1号(内径900)3m以下	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4　規格･仕様 1号(900㎜) 3m以下 [C] = 1　時間制約 時間制約無			[B] = 1　施工規模 施工規模4箇所以上 [D] = 1　夜間作業 夜間作業無		

上尾市

第　3 号 代価表

小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 深2.0m以下 本管径150･200㎜ 5箇所未満

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★小型マンホール工(塩化ビニル製)(材工共) 深さ2m以下本管径150㎜,200㎜	1	箇所			4週8休補正(月単位)
★鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ) (小型マンホール工)	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1　規格･仕様1 径300㎜ 起点中間形式 [C] = 2　施工規模 施工規模5箇所未満 [E] = 1　夜間作業 夜間作業無			[B] = 1　規格･仕様2 深2.0m以下 本管径150･200㎜ [D] = 1　時間制約 時間制約無 [F] = 1　鋳鉄製防護蓋設置の有無 防護蓋設置有(手間のみ)		

上尾市

第　4 号 代価表

取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125㎜ 取付管長3～5m未満

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
★取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径125	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 規格･仕様 管径125㎜ [C] = 1 時間制約 時間制約無 [E] = 2 平均取付管長(水平長) 3m以上5m未満			[B] = 1 施工規模 施工規模5箇所以上 [D] = 1 夜間作業 夜間作業無 [G] = 4 取付対象区分 上記以外に取付		

上尾市

第　5 号 代価表

取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125㎜ 取付管長3m未満

1　　箇所 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
★取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径125	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2　規格･仕様 管径125㎜ [C] = 1　時間制約 時間制約無 [E] = 1　平均取付管長(水平長) 3m未満			[B] = 1　施工規模 施工規模5箇所以上 [D] = 1　夜間作業 夜間作業無 [G] = 4　取付対象区分 上記以外に取付		

上尾市

第　6 号 代価表

交通誘導警備員Ａ

1　人日 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
交通誘導警備員Ａ		人			4週8休補正(月単位)
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [B] = 1　交通誘導警備員区分 交通誘導警備員A					

上尾市

第　7 号 代価表

交通誘導警備員Ｂ

1　　人日 当り

名　称・規　格	数　量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
交通誘導警備員Ｂ		人			4週8休補正(月単位)
諸　雑　費　（丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [B] = 2　交通誘導警備員区分 交通誘導警備員B					

第　8 号 代価表

仮設材等の積込み･取卸し費 基地積込→現場→基地取卸

1　t 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
仮設材積込み・取卸し費 往復 積込2回＋取卸2回	1	t			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 5 施工区分 基地積込→現場→基地取卸					

第　9 号 代価表

仮設材等の運搬(１車１回) 往復 製品長12m以内 片道運搬距離10km

1　t 当り

名　称・規　格	数 量	単位	単　価	金　額	明細単価番号 基　準
トラック運賃	1	t			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 製品長 12m以内 [C] = 1 運賃割増区分 割増なし [F] = 2 計上区分 往復			[B] = 10.000 km 片道運搬距離 [D] = 0.000 運賃割増率		

第　1 号 施工パッケージ　　床掘り　土砂 現場制約あり

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1　土質 土砂 [J5] = 1　費用の内訳 全ての費用			[J2] = 6	施工方法	現場制約あり	

上尾市

第　2 号 施工パッケージ　　積込(ルーズ)　土砂 小規模(標準)

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
バックホウ 排対型:2次基準 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
★軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1　土質 土砂			[J2] = 4	作業内容	小規模(標準)	

上尾市

第　3 号 施工パッケージ　　埋戻し　小規模

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
バックホウ 後方超小旋回型 排対型:2次基準 ｸﾛｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2m3)						
タンパ及びランマ 60～80kg						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
★軽油						
★ガソリン ﾚｷﾞｭﾗｰ						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 5　施工方法 上記以外(小規模) [J4] = 1　費用の内訳 全ての費用			[J2] = 1　土質 土砂			

上尾市

第　4 号 施工パッケージ　　舗装版破砕積込(小規模土工)

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
小型バックホウ 排対型:2次基準 ｸﾛｰﾗ型 山積0.13m3(平積0.10m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
★軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1　費用の内訳 全ての費用						

上尾市

第　5 号 施工パッケージ　　舗装版切断　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下

1　　m 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
コンクリートカッタ[ﾊﾞｷｭｰﾑ式･湿式] 径φ56cm 切削深20cm級 超低騒音型						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★コンクリートカッタ （ブレード） 径18ｲﾝﾁ						
★ガソリン ﾚｷﾞｭﾗｰ						
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1　舗装版種別 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 [J5] = 1　費用の内訳 全ての費用			[J2] = 1	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚 15cm以下		

上尾市

第　6 号 施工パッケージ　　舗装版破砕積込(電線共同溝工)

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
★ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[超小旋回型･ｸﾚｰﾝ機能付] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊						4週8休補正(月単位)
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
★軽油						
【端数調整】						

第　7 号 施工パッケージ　　運搬(電線共同溝工)　ｱｽﾌｧﾙﾄ塊 運搬距離6.0km以下

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
ダンプトラック ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 4ｔ積級						
【労務】						
運転手(一般)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
★軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2　積載区分 ｱｽﾌｧﾙﾄ塊 [J4] = 4　運搬距離 6.0km以下			[J2] = 2　DID区間の有無 有			

上尾市

第　8 号 施工パッケージ　　下層路盤(歩道部)　全仕上り厚200㎜ 1層施工

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
★小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
★振動ローラ(舗装用)[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★砂 再生						
★軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

第　8 号 施工パッケージ　　下層路盤(歩道部)　全仕上り厚200㎜ 1層施工
（続　き）　　1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
[条件] [J1] = 200.000 ㎜　全仕上り厚 [J3] = 7　材料 路盤材(各種)			[J2] = 1　施工区分 1層施工 [J4] = 1　費用の内訳 全ての費用			

第　9 号 施工パッケージ　　上層路盤(歩道部)　全仕上り厚250mm 2層施工

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
★小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
★振動ローラ(舗装用)[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★再生粒度調整砕石 RM-40						
★軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

第　9 号 施工パッケージ　　上層路盤(歩道部)　全仕上り厚250㎜ 2層施工
（続　き）　　1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
[条件] [J1] = 250.000 ㎜　全仕上り厚 [J3] = 3　材料 再生粒度調整砕石 RM-40			[J2] = 2　施工区分 2層施工 [J4] = 1　費用の内訳 全ての費用			

第　10 号 施工パッケージ　　表層(歩道部) 1層当り仕上厚50㎜ 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
振動ローラ(舗装用) ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 運転質量0.5～0.6ｔ						
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
★アスファルト乳剤 PK-3 ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用						
★ガソリン ﾚｷﾞｭﾗｰ						
★軽油						

第　10 号 施工パッケージ　　表層(歩道部) 1層当り仕上厚50㎜ 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
（続　き）　　1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J2] = 50.000　㎜　1層当り平均仕上り厚 [A1] = 11　材料 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)			[J1] = 1　平均幅員 1.4m未満 平均仕上厚50㎜以下 [J4] = 3　瀝青材料種類 ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3			
[J6] = 1　費用の内訳 全ての費用						

第　11 号 施工パッケージ　　下層路盤(歩道部)　全仕上り厚300㎜ 2層施工

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
★小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
★振動ローラ(舗装用)[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★再生クラッシャーラン RC-40						
★軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

第　11 号 施工パッケージ　　下層路盤(歩道部)　全仕上り厚300㎜ 2層施工
（続　き）　　1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
[条件] [J1] = 300.000 ㎜　全仕上り厚 [J3] = 6　材料 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40			[J2] = 2　施工区分 2層施工 [J4] = 1　費用の内訳 全ての費用			

上尾市

第　12 号 施工パッケージ　　上層路盤(歩道部)　全仕上り厚210mm 2層施工

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
★小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
★振動ローラ(舗装用)[搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★再生粒度調整砕石 RM-40						
★軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

第　12 号 施工パッケージ　　上層路盤(歩道部)　全仕上り厚210㎜ 2層施工
（続　き）　　1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
[条件] [J1] = 210.000 ㎜　全仕上り厚 [J3] = 3　材料 再生粒度調整砕石 RM-40			[J2] = 2　施工区分 2層施工 [J4] = 1　費用の内訳 全ての費用			

第　13 号 施工パッケージ　　表層(車道･路肩部) 1層当り仕上厚40㎜ 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)

1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
振動ローラ(舗装用) ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 運転質量0.5～0.6ｔ						
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
★アスファルト乳剤 PK-3 ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ用						
★ガソリン ﾚｷﾞｭﾗｰ						
★軽油						

第　13 号 施工パッケージ　　表層(車道･路肩部) 1層当り仕上厚40㎜ 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
（続　き）　　1　　m2 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J2] = 40.000　㎜　1層当り平均仕上り厚 [A1] = 11　材料 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)			[J1] = 1　平均幅員 1.4m未満 平均仕上厚50㎜以下 [J4] = 3　瀝青材料種類 ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3			
[J6] = 1　費用の内訳 全ての費用						

第　14 号 施工パッケージ　　タンパ締固め

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【機械】						
★タンパ及びランマ 質量 60～80kg						4週8休補正(月単位)
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
【材料】						
★ガソリン ﾚｷﾞｭﾗｰ						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1　費用の内訳 全ての費用						

第　15 号 施工パッケージ　　コンクリート 人力打設　無筋･鉄筋構造物

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1　構造物種別 無筋･鉄筋構造物 [N1] = 42　ｺﾝｸﾘｰﾄ規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下 [J7] = 2　現場内小運搬の有無 無し [N3] = 1　生ｺﾝ夜間割増 夜間割増なし			[J9] = 3　打設工法 人力打設 [J5] = 2　養生工の種類 一般養生 [JB] = 1　費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1　生ｺﾝ小型車割増 小型車割増なし			

第　16 号 施工パッケージ　　モルタル練　高炉

1　　m3 当り

名　称・規　格	金額構成比(%)	金　額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基　準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
★セメント（高炉Ｂ） 25kg袋入						
★コンクリート用骨材 砂 洗い細目						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2　ｾﾒﾝﾄ種類 高炉			[J3] = 1　費用の内訳 全ての費用			

諸　経　費　設　定　情　報

名　　称	値
【 週休2日補正 】	4週8休補正(月単位)
＜公共工事＞	
【工区名称：下水道工事（２）】	
[工種]	下水道工事（２）
[主要項目]	
施工地域	一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合区分	３５％を超え４０％以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
率指定	しない
補正係数の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[現場環境改善費]	
現場環境改善費計上区分	計上しない
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正係数の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[一般管理費等]	
率指定	しない
工事価格端数調整	千円止め
[間接労務費]	
[工場管理費]	
[工期延長等に伴う増加費用]	
工期延長等に伴う増加費用計上区分	計上しない
[消費税]	
(経過措置)複数の税率を適用する	複数税率を適用しない

調　　書

工事延長	219.20	＝	219.2	219.2 m
管きょ工　管路土工 Φ200				
掘削工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	管渠布設一覧表(A1～A2) 396.33	＝	396.33	396.3 ㎥
掘削工(人力)	管渠布設一覧表(A3) 0.02	≒	0.10	0.1 ㎥
再生砕石埋戻工　ﾀﾝﾊﾟ	管渠布設一覧表 78.50	＝	78.50	78.5 ㎥
改良土埋戻工　振動ﾛｰﾗ	管渠布設一覧表(B1,B2) 143.81	＝	143.81	143.8 ㎥
発生土埋戻工　振動ﾛｰﾗ	管渠布設一覧表(C1,C3) 42.81	＝	42.81	42.8 ㎥
発生土埋戻工　ﾀﾝﾊﾟ	管渠布設一覧表(C2,C4) 19.47	＝	19.47	19.5 ㎥
発生土処理	管渠布設一覧表 147.46	＝	147.46	147.5 ㎥
管きょ工　管布設工 Φ200				
リブ付硬質塩化ビニル管	管渠布設一覧表 212.30	＝	212.30	212.3 m
ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう継手φ200	人孔計算表(1号) 15	＝	15.00	15 個
埋設標識シート敷設工	管渠布設一覧表 212.3	＝	212.30	212.3 m

管きょ工　管路土留工 Φ200		
アルミ矢板土留　2.0m 支保工　　1段	管渠布設一覧表 46.50　　＝　46.50	46.5　m
アルミ矢板土留　2.5m 支保工　　1段	管渠布設一覧表 47.50　　＝　47.50	47.5　m
アルミ矢板土留　2.5m 支保工　　2段	管渠布設一覧表 124.70　　＝　124.70	124.7　m
アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料		1　式
管きょ工　水替工		
開削水替		1　式
マンホール工 組立マンホール工		
組立1号マンホール		1　式
組立塩ビマンホール		1　式

取付管工　管路土工			
掘削工(ﾊﾞｯｸﾎｳ)	取付管一覧表 1.99	＝ 1.99	**2.0 ㎥**
掘削工(人力)	取付管一覧表 17.63	＝ 17.63	**17.6 ㎥**
再生砂埋戻工　タンパ	取付管一覧表 9.33	＝ 9.33	**9.3 ㎥**
発生土処理	取付管一覧表 19.62	＝ 19.62	**19.6 ㎥**
取付管工　布設工			
取付管(塩ビ管)3.0m以上	取付管一覧表 8	＝ 8	**8 箇所**
取付管(塩ビ管)3.0m未満	取付管一覧表 11	＝ 11	**11 箇所**

付帯工　試掘工		
試掘		1　式
付帯工　舗装撤去工		
舗装版切断　(t≦15cm)	管渠布設一覧表　取付管一覧表 437.40　+　60.36　＝　497.76	497.8　m
舗装版破砕	管渠布設一覧表　取付管一覧表 207.79　+　23.03　＝　230.82	230.8　㎡
As殻運搬処理	管渠布設一覧表　取付管一覧表 10.39　+　1.15　＝　11.54	11.5　㎥
付帯工　道路復旧工		
国道巻込部 下層路盤　再生砂20cm	管渠布設一覧表 1.24　＝　1.24	1.2　㎡
国道巻込部 上層路盤　再生粒調25cm	上記に同じ	1.2　㎡
国道巻込部 表層　再生密粒5cm	上記に同じ	1.2　㎡
市道舗装部 下層路盤　再生砕石21cm	管渠布設一覧表　取付管一覧表 206.55　+　23.03　＝　229.58	229.6　㎡
市道舗装部 上層路盤　再生粒調30cm	上記に同じ	229.6　㎡
市道舗装部 表層　再生密粒4cm	上記に同じ	229.6　㎡

マ　ン　ホ　ー　ル　工　調　書

マンホール工　組立マンホール工　組立1号マンホール		
人孔蓋及び口環		7　組
ロック付転落防止用梯子（φ600）		1　個
口環変形防止調整金具25mm		4　組
口環変形防止調整金具45mm		3　組
調整ﾘﾝｸﾞ　φ600×h100		6　個
調整ﾘﾝｸﾞ　φ600×h150		7　個
斜壁ﾌﾞﾛｯｸ（1号）　φ600×900×h450		2　個
斜壁ﾌﾞﾛｯｸ（1号）　φ600×900×h600		5　個
直壁ﾌﾞﾛｯｸ（1号）　φ900×h300		7　個
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号）　φ900×h600		3　個
躯体ﾌﾞﾛｯｸ（1号）　φ900×h900		4　個
底部工（1号）　砕石基礎20cm、底版ﾌﾞﾛｯｸ、ｲﾝﾊﾞｰﾄ仕上げ		7　箇所
底部工（既設1号）　ｲﾝﾊﾞｰﾄ仕上げ		1　箇所

マ　ン　ホ　ー　ル　工　調　書

組立マンホール設置		7 箇所
1号組立マンホール削孔費	接続管種 塩ビ管Φ200	8 箇所
マンホール工 組立マンホール工 組立塩ビマンホール		
小型マンホール工 深さ2.0m以下		1 箇所
鋳鉄製防護蓋設置 T-25		1 箇所

管　渠　布　設　一　覧　表

（Φ200mm　リブ付塩ビ管、管厚8mm）

管渠番号	マンホール番号	掘削深 上流 下流	平均深	国道 巻込	市道 舗装部	市道 側溝部	路線延長	マンホール等による減長	掘削延長 管渠延長	土工 掘削 機械 0.28m^3 国道 巻込	土工 掘削 機械 0.28m^3 市道 舗装	土工 掘削 人力 市道 側溝	埋め戻 国道 巻込部 振動ローラ 改良土	埋め戻 国道 巻込部 振動ローラ 発生土	埋め戻 国道 巻込部 タンパ 発生土	埋め戻 市道 舗装部 振動ローラ 改良土	埋め戻 市道 舗装部 振動ローラ 発生土	埋め戻 市道 舗装部 タンパ 発生土	管上10cmまで 再生砕石 機械 ﾀﾝﾊﾟ	埋戻し計 振動ローラ	埋戻し計 タンパ	道路復旧 国道 5 巻込部 路盤 (B-30) (巾)	道路復旧 市道 5 舗装部 路盤 (B-35) (巾)	道路復旧 国道 表層仮復旧 5 (巾)	道路復旧 市道 表層仮復旧 4 (巾)	舗装版 切断延長 t≦15cm (巾)	土留延長	摘要	
NO.	NO.	m	m	m	m	m	m	m	m	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		m^3	m^3		m^3			m^2	m^2	m^2	m^2	m	m	m	
93	91-3-1 93-1	2.06 2.04	2.05	1.30	30.10		31.40	0.60	31.40 30.80	(0.95) 2.47	(0.95) 57.19		1.09	0.14	0.17	22.42	4.75	3.83	(0.359) 11.27	28.40	15.27	(0.95) 1.24	(0.95) 28.60	(0.95) 1.24	(0.95) 28.60	延長* 2 62.80	31.40	アルミ矢板 2.5	2段
93	93-1 93-2	2.06 2.02	2.04		32.30		32.30	0.90	32.30 31.40		(0.95) 61.06					23.75	5.40	3.81	(0.359) 11.60	29.15	15.41		(0.95) 30.69		(0.95) 30.69	延長* 2 64.60	32.30	アルミ矢板 2.5	2段
93	93-2 93-3	2.04 2.08	2.06		16.00		16.00	0.90	16.00 15.10		(0.95) 30.55					12.07	2.37	2.19	(0.359) 5.74	14.44	7.93		(0.95) 15.20		(0.95) 15.20	延長* 2 32.00	16.00	アルミ矢板 2.5	2段
93	93-3 93-4	2.10 2.12	2.11		20.20		20.20	0.90	20.20 19.30		(0.95) 39.53					16.20	2.03	3.72	(0.359) 7.25	18.23	10.97		(0.95) 19.19		(0.95) 19.19	延長* 2 40.40	20.20	アルミ矢板 2.5	2段
93	93-4 （既設）99-1	2.14 2.18	2.16		24.80		24.80	0.90	24.80 23.90		(0.95) 49.71					21.06	1.32	5.75	(0.359) 8.90	22.38	14.65		(0.95) 23.56		(0.95) 23.56	延長* 2 49.60	24.80	アルミ矢板 2.5	2段
92-1	92-1-1 92-3-1	1.64 1.83	1.74		19.00		19.00	0.90	19.00 18.10		(0.95) 30.51					8.56	5.42		(0.359) 6.82	13.98	6.82		(0.95) 18.05		(0.95) 18.05	延長* 2 38.00	19.00	アルミ矢板 2.0	1段
92-3	92-3-1 93-1	1.85 1.87	1.86		47.50		47.50	0.90	47.50 46.60		(0.95) 81.68					26.80	13.54	0.00	(0.359) 17.05	40.34	17.05		(0.95) 45.13		(0.95) 45.13	延長* 2 95.00	47.50	アルミ矢板 2.5	1段
92-2	92-2-1 92-3-1	1.71 1.72	1.72		27.50	0.50	28.00	0.90	28.00 27.10		(0.95) 43.63	0.02				11.86	7.84	0.00	(0.359) 9.87	19.70	9.87		(0.95) 26.13		(0.95) 26.13	延長* 2 55.00	27.50	アルミ矢板 2.0	1段
2.0m	アルミ矢板			0.00	46.50	0.50	47.00	1.80	45.20	0.00	74.14	0.02	0.00	0.00	0.00	20.42	13.26	0.00	16.69	33.68	16.69	0.00	44.18	0.00	44.18	93.00	46.50	アルミ矢板 2.0	1段
2.5m	アルミ矢板			0.00	47.50	0.00	47.50	0.90	46.60	0.00	81.68	0.00	0.00	0.00	0.00	26.80	13.54	0.00	17.05	40.34	17.05	0.00	45.13	0.00	45.13	95.00	47.50	アルミ矢板 2.5	1段
2.5m	アルミ矢板			1.30	123.40	0.00	124.70	4.20	120.50	2.47	238.04	0.00	1.09	0.14	0.17	95.50	15.87	19.30	44.76	112.60	64.23	1.24	117.24	1.24	117.24	249.40	124.70	アルミ矢板 2.5	2段
									A=A1〜A3の計	396.35					（改良土）締固率β（1/ｃ）：1.25 （発生土）締固率γ（1/ｃ）：1.11									AS殻			AS殻計	残土処理	
									B=B1〜B2の計	143.81					B*β＝b	b= 179.76								5cm				A－b－c	
									C=C1〜C4の計	62.28					C*γ＝c	c＝ 69.13								10.39m^3			10.39m^3	147.46m^3	
計	8箇所		平均深 1.97m	1.30m	217.40m	0.50m	219.20m	6.90m	212.30m	A1 2.47m^3	A2 393.86m^3	A3 0.02m^3	B1 1.09m^3	C1 0.14m^3	C2 0.17m^3	B2 142.72m^3	C3 42.67m^3	C4 19.30m^3	78.50m^3	186.62m^3	97.97m^3	1.24m^2	206.55m^2	1.24m^2	206.55m^2	437.40m	218.70m	曲管 0個	

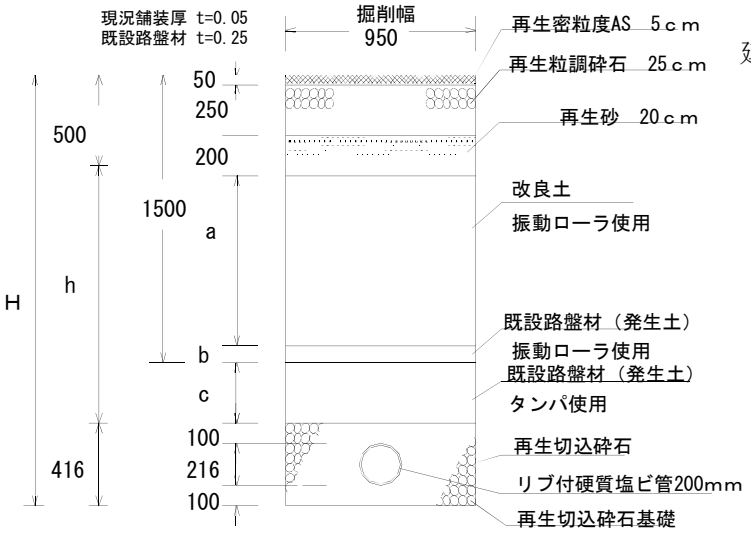
管渠土工（国道　巻込部）

マンホールNo　　H　　W　　1

91-3-1　～　93-1　掘削深　＝　2.05　m　掘削幅　＝　0.95　m

L

延長　＝　1.30　m



h　＝　1.134

a　＝　0.884

b　＝　0.116

c　＝　0.134

d　＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深 (2.050 － 舗装厚 0.050)× 掘削幅 0.950 × 延長 1.300 ＝	2.470 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.884 × 掘削幅 0.950 × 延長 1.300 ＝	1.092 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.116 × 掘削幅 0.950 × 延長 1.300 ＝	0.143 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ 0.134 × 掘削幅 0.950 × 延長 1.300 ＝	0.165 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅 0.416 × 0.950 －(管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／	
	4)＝ 断面積 0.359 断面積 0.359 × 延長 1.300 ＝	0.467 m3

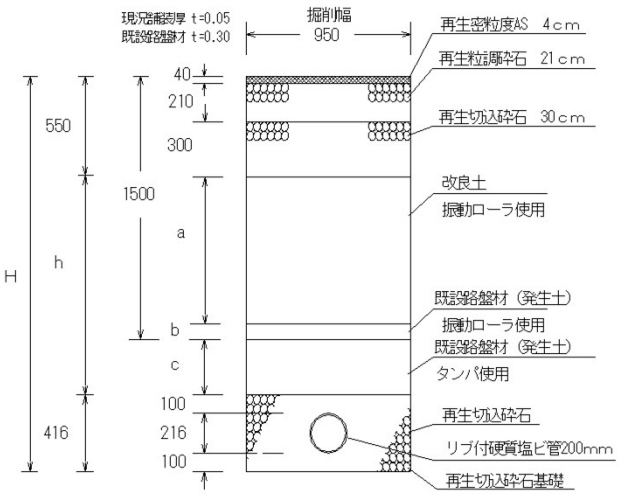
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W　　2

91-3-1　～　93-1　掘削深　＝　2.05　m　掘削幅　＝　0.95　m

L

延長　＝　30.10　m



h　＝　1.084

a　＝　0.784

b　＝　0.166

c　＝　0.134

d　＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深　舗装厚　掘削幅　延長 (　2.050　－　0.050　)×　0.950　×　30.100　＝	57.190 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.784　×　0.950　×　30.100　＝	22.418 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.166　×　0.950　×　30.100　＝	4.747 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.134　×　0.950　×　30.100　＝	3.832 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅　管外径　管外径 0.416　×　0.950　－(　0.216　×　0.216　×　3.14　／	
	断面積　断面積　延長 4　)＝　0.359　0.359　×　30.100　＝	10.806 m3

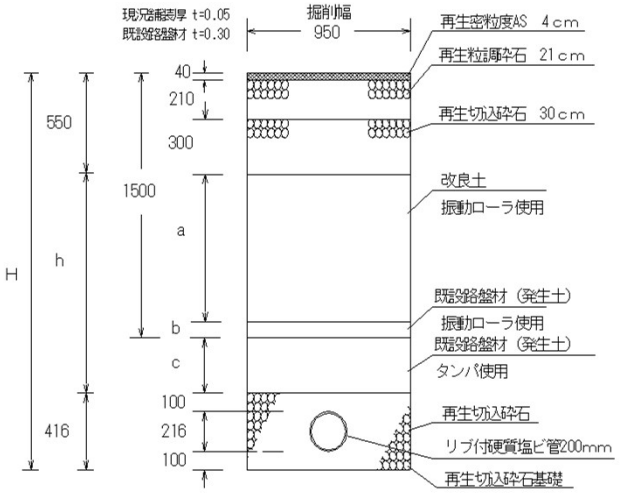
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W　　3

93-1　～　93-2　掘削深　＝　2.04　m　掘削幅　＝　0.95　m

L

延長　＝　32.30　m



h　＝　1.074

a　＝　0.774

b　＝　0.176

c　＝　0.124

d　＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深 (2.040 － 舗装厚 0.050)× 掘削幅 0.950 × 延長 32.300 ＝	61.063 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.774 × 掘削幅 0.950 × 延長 32.300 ＝	23.750 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.176 × 掘削幅 0.950 × 延長 32.300 ＝	5.401 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ 0.124 × 掘削幅 0.950 × 延長 32.300 ＝	3.805 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅 0.416 × 0.950 －(管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／	
	4)＝ 断面積 0.359 断面積 0.359 × 延長 32.300 ＝	11.596 m3

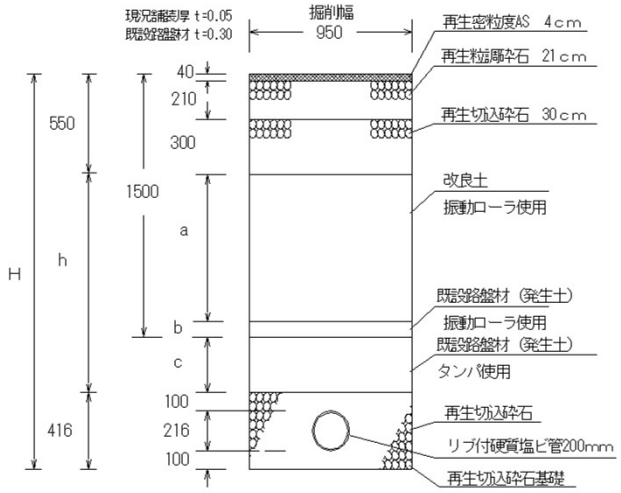
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W　　4

93-2　～　93-3　掘削深　＝　2.06　m　掘削幅　＝　0.95　m

L

延長　＝　16.00　m



h　＝　1.094

a　＝　0.794

b　＝　0.156

c　＝　0.144

d　＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深　舗装厚　掘削幅　延長 (　2.060　－　0.050　)×　0.950　×　16.000　＝	30.552 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.794　×　0.950　×　16.000　＝	12.069 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.156　×　0.950　×　16.000　＝	2.371 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.144　×　0.950　×　16.000　＝	2.189 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅　管外径　管外径 0.416　×　0.950　－(　0.216　×　0.216　×　3.14　／	
	断面積　断面積　延長 4　)＝　0.359　0.359　×　16.000　＝	5.744 m3

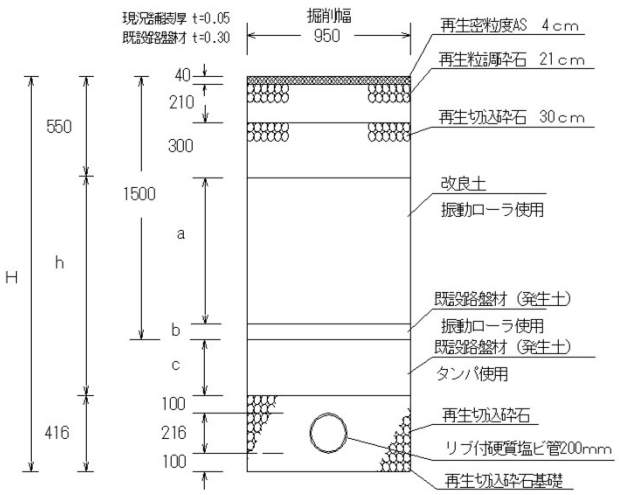
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W

93-3　～　93-4　掘削深 ＝ 2.11 m　掘削幅 ＝ 0.95 m

L

延長 ＝ 20.20 m



h ＝ 1.144

a ＝ 0.844

b ＝ 0.106

c ＝ 0.194

d ＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深 (2.110 － 舗装厚 0.050)× 掘削幅 0.950 × 延長 20.200 ＝	39.531 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.844 × 掘削幅 0.950 × 延長 20.200 ＝	16.196 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.106 × 掘削幅 0.950 × 延長 20.200 ＝	2.034 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ 0.194 × 掘削幅 0.950 × 延長 20.200 ＝	3.723 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅 0.416 × 0.950 －(管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／	
	4)＝ 断面積 0.359 断面積 0.359 × 延長 20.200 ＝	7.252 m3

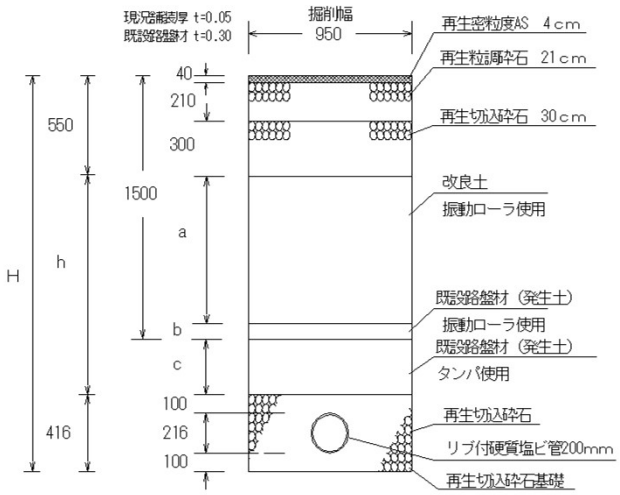
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W

93-4 ～ (既設)99-1 掘削深 ＝ 2.16 m 掘削幅 ＝ 0.95 m

L

延長 ＝ 24.80 m



h ＝ 1.194

a ＝ 0.894

b ＝ 0.056

c ＝ 0.244

d ＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深 (2.160 － 舗装厚 0.050)× 掘削幅 0.950 × 延長 24.800 ＝	49.712 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.894 × 掘削幅 0.950 × 延長 24.800 ＝	21.063 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.056 × 掘削幅 0.950 × 延長 24.800 ＝	1.319 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ 0.244 × 掘削幅 0.950 × 延長 24.800 ＝	5.749 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	0.416 × 掘削幅 0.950 －(管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／	
	4)＝ 断面積 0.359 断面積 0.359 × 延長 24.800 ＝	8.903 m3

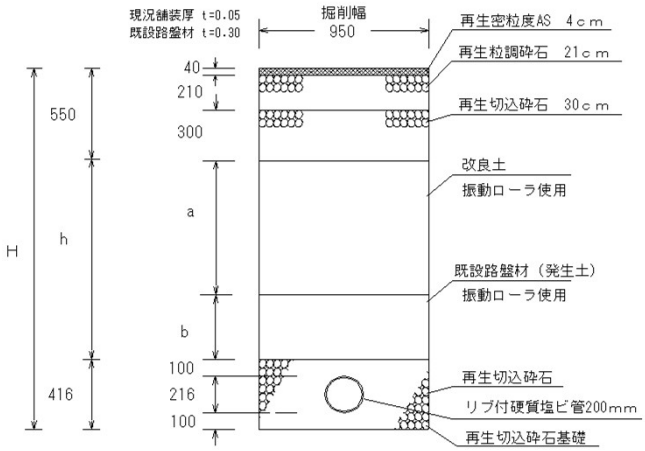
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W　　7

92-1-1　～　92-3-1　掘削深　＝　1.74　m　掘削幅　＝　0.95　m

L

延長　＝　19.00　m



h　＝　0.774

a　＝　0.474

b　＝　0.300

c　＝

d　＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深　舗装厚　掘削幅　延長 (　1.740　－　0.050　)×　0.950　×　19.000　＝	30.505 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.474　×　0.950　×　19.000　＝	8.556 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ　掘削幅　延長 0.300　×　0.950　×　19.000　＝	5.415 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅　管外径　管外径 0.416　×　0.950　－(　0.216　×　0.216　×　3.14　／	
	断面積　断面積　延長 4　)＝　0.359　0.359　×　19.000　＝	6.821 m3

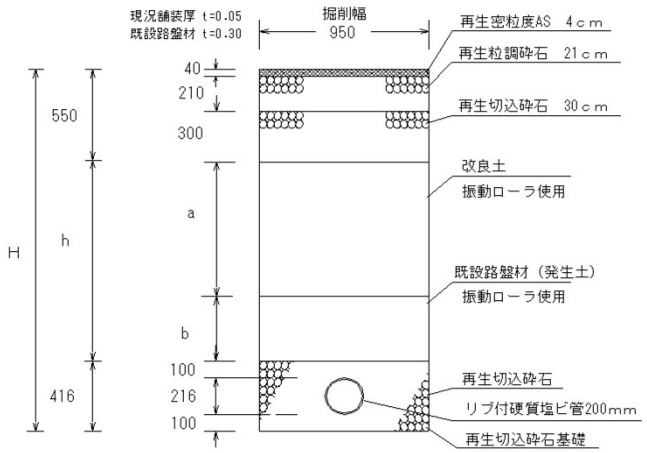
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W　　8

92-3-1　～　93-1　掘削深 ＝ 1.86 m　掘削幅 ＝ 0.95 m

L

延長 ＝ 47.50 m



h ＝ 0.894

a ＝ 0.594

b ＝ 0.300

c ＝

d ＝

種　別	計　算　式	
掘削	掘削深 (1.860 － 舗装厚 0.050)× 掘削幅 0.950 × 延長 47.500 ＝	81.676 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.594 × 掘削幅 0.950 × 延長 47.500 ＝	26.804 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.300 × 掘削幅 0.950 × 延長 47.500 ＝	13.538 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	0.416 × 掘削幅 0.950 －(管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／	
	4)＝ 断面積 0.359 断面積 0.359 × 延長 47.500 ＝	17.053 m3

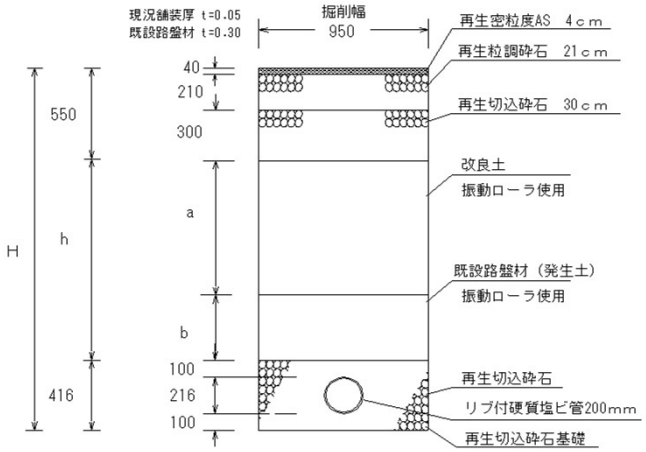
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W

92-2-1　～　92-3-1　掘削深 ＝ 1.72 m　掘削幅 ＝ 0.95 m

L

延長 ＝ 27.50 m



h ＝ 0.754

a ＝ 0.454

b ＝ 0.300

c ＝

d ＝

種　別	計　　算　　式	
掘削	掘削深 (1.720 － 舗装厚 0.050)× 掘削幅 0.950 × 延長 27.500 ＝	43.629 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.454 × 掘削幅 0.950 × 延長 27.500 ＝	11.861 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.300 × 掘削幅 0.950 × 延長 27.500 ＝	7.838 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	0.416 × 掘削幅 0.950 －(管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／	
	4)＝ 断面積 0.359 断面積 0.359 × 延長 27.500 ＝	9.873 m3

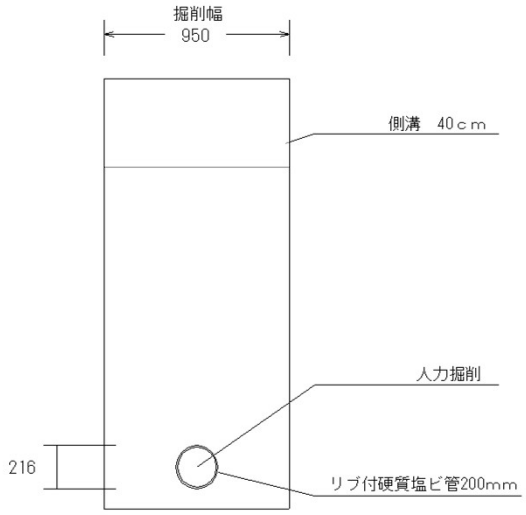
管渠土工（市道　舗装部）

マンホールNo　　H　　W

92-2-1　～　92-3-1　掘削深 ＝　－　m　掘削幅 ＝　－　m

L

延長　＝　0.50　m



h ＝

a ＝

b ＝

c ＝

d ＝

種　別	計　　算　　式	
人力掘削	管外径 0.216 × 管外径 0.216 × 3.14 ／ 4 ＝ 断面積 0.037 m^2	
	断面積 0.037 × 延長 0.500 ＝	0.019 m3

組　立　式　人　孔　計　算　表　(1号)

人孔番号	人孔深さ	削孔(実数)設	鉄蓋受枠	調整金具		調整リング		斜壁ブロック 上径60cm 下径×60cm		スラブ	直壁ブロック						躯体ブロック						底付底版	底版(現場打)	鏡切り	インバート仕上げ	可とう継手	副管		摘要
																												支管	落差	
				25	45	cm 10	cm 15	高さ cm 45	高さ cm 60	厚さ cm 15	高さ m 0.3	高さ m 0.6	高さ m 0.9	高さ m 1.2	高さ m 1.5	高さ m 1.8	高さ m 0.3	高さ m 0.6	高さ m 0.9	高さ m 1.2	高さ m 1.5	高さ m 1.8	厚さ cm 17	厚さ						
	m	箇所	組	組	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m			個	mm	m	削孔径及び実数
93-1	1.95	(3) 2	1	1		2			1		1								1				1				3			φ200mm用　2 箇所
93-2	1.93	(2) 1	1		1		2	1			1								1				1				2			φ200mm用　1 箇所
93-3	1.99	(2) 1	1	1		1	1		1		1								1				1				2			φ200mm用　1 箇所
梯子付 93-4	2.03	(2) 1	1		1	1	1		1		1								1				1				2			φ200mm用　1 箇所
(既設) 99-1	2.09	(1) 1																								1	1			φ200mm用　1 箇所
92-1-1	1.53	(1) 0	1		1	2		1			1							1					1				1			
92-3-1	1.74	(3) 2	1	1			2		1		1							1					1				3			φ200mm用　2 箇所
92-2-1	1.60	(1) 0	1	1			1		1		1							1					1				1			
計		(15) 8	7	4	3	6	7	2	5	0	7	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0	7		0	1	15	φ200		φ200mm用　8 箇所

組　立　式　塩　ビ　桝　計　算　表　（φ300）

人孔番号	人孔深さ	小型マンホール設置工		内ふた	鉄蓋受枠	鋳鉄製防護ふた		台座	塩ビ桝（躯体）																				摘要
									インバート										立上り部										
									起点	中間							合流	落差											
		h=2.0m以下	h=2.0m超～3.5m以下			T-14	T-25		KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	90° WLS	DR	H0.6 MVU	H0.9 MVU	H1.2 MVU	H1.5 MVU	H2.0 MVU	H2.5 MVU	H3.0 MVU	φ200 90ST	φ200 VU	φ200 CAP	
	m	箇所	箇所	個	組	個	個	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	個	
91-3-1	1.95	1		1	1		1	1	1														1						
計		1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	

本管の形状　φ200㎜　取付管の形状φ125㎜(VU)　　汚水取付管一覧表　　市道　舗装部

管渠番号	人孔番号	汚水桝番号	汚水桝掘削深	掘削巾(m)	延長(m)	ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう支管	支管(SHR)(A90)	直管(PE)	曲管(ST)(30゜)	ｷｬｯﾌﾟ(Ca)	舗装復旧(B-30)-51、-4 延長(m)	ｶｯﾀｰ長(m)	巾(m)	面積(㎡)	摘要
93	93-1 93-2	1	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.83	3.66	0.75	1.37	側溝有
93	93-1 93-2	2	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.83	3.66	0.75	1.37	側溝有
93	93-2 93-3	3	1.00	0.65	3.3		1個	3.3	1個	1個	2.03	4.06	0.75	1.52	側溝有
93	93-2 93-3	4	1.60	0.71	3.6		1個	3.6	1個	1個	2.33	4.66	0.87	2.03	側溝有
93	93-3 93-4	5	1.00	0.65	3.4		1個	3.4	1個	1個	2.13	4.26	0.75	1.60	側溝有
93	93-3 93-4	6	1.00	0.65	3.3		1個	3.3	1個	1個	2.03	4.06	0.75	1.52	側溝有
93	93-4 99-1	7	1.00	0.65	3.8		1個	3.8	1個	1個	2.53	5.06	0.75	1.90	側溝有
93	93-4 99-1	8	1.00	0.65	3.3		1個	3.3	1個	1個	2.03	4.06	0.75	1.52	側溝有
92-1	92-1-1 92-3-1	9	1.30	0.68	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.73	3.46	0.81	1.40	側溝無
92-1	92-1-1 92-3-1	10	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.25	2.50	0.75	0.94	側溝有
92-2	92-2-1 92-3-1	11	1.00	0.65	2.3		1個	2.3	1個	1個	0.96	1.92	0.75	0.72	側溝有
92-2	92-2-1 92-3-1	12	1.00	0.65	2.3		1個	2.3	1個	1個	0.96	1.92	0.75	0.72	側溝有
92-2	92-2-1 92-3-1	13	1.00	0.65	2.3		1個	2.3	1個	1個	0.96	1.92	0.75	0.72	側溝有
92-3	92-3-1 93-1	14	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.25	2.50	0.75	0.94	側溝有
92-3	92-3-1 93-1	15	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.25	2.50	0.75	0.94	側溝有
92-3	92-3-1 93-1	16	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.25	2.50	0.75	0.94	側溝有
92-3	92-3-1 93-1	17	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.25	2.50	0.75	0.94	側溝有
92-3	92-3-1 93-1	18	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	1.33	2.66	0.75	1.00	側溝無
92-3	92-3-1 93-1	19	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.25	2.50	0.75	0.94	側溝有
計	(延長3.0m以上 (延長3.0m未満	8箇所) 11箇所) 19箇所	平均深 1.05m	平均巾 0.65m	平均長 2.81m		19個	53.4m	19個	19個	30.18m	60.36m	14.43m	仮復旧（舗装） 23.03㎡	AS殻 1.15 ㎥

側溝無	3.06m
側溝有	27.12m

掘削土（機械掘削）	1.99 ㎥
掘削土（人力掘削）	17.63 ㎥
再生砂埋戻	9.33 ㎥
残土	19.62 ㎥

試掘工集計表

種　別	計　算　式	
試掘箇所	No.1 1 ＋ No.2 1 + No.3 4 + No.4 2 + No.5 1	9 箇所
舗装版切断	No.1 9.80 × 1 + No.2 3.90 × 1 + No.3 3.60 × 4 + No.4 3.60 × 2 + No.5 3.60 × 1 ＝ 38.90	38.9 m
舗装版破砕	No.1 3.90 × 1 + No.2 0.95 × 1 + No.3 0.80 × 4 + No.4 0.80 × 2 + No.5 0.80 × 1 ＝ 10.45	10.5 m2
掘削(機械)	No.1 4.29 × 1 + No.2 1.03 × 1 + No.3 0.68 × 4 + No.4 0.68 × 2 + No.5 0.52 × 1 ＝ 9.92	9.9 m3
掘削(人力)	No.1 1.17 × 1 + No.2 0.29 × 1 + No.3 0.24 × 4 + No.4 0.24 × 2 + No.5 0.24 × 1 ＝ 3.14	3.1 m3
埋戻し(埋戻用砂)	No.1 3.71 × 1 ＝ 3.71	3.7 m3
埋戻し(発生土)	No.2 0.84 × 1 + No.3 0.52 × 4 + No.4 0.52 × 2 + No.5 0.36 × 1 ＝ 4.32	4.3 m3
巻込部下層路盤工 (再生砂)	No.1 3.90 × 1 ＝ 3.90	3.9 m2
巻込部上層路盤工 (再生粒調砕石)	No.1 3.90 × 1 ＝ 3.90	3.9 m2
巻込部表層工 (表層:t=5cm)	No.1 3.90 × 1 ＝ 3.90	3.9 m2
市道下層路盤工 (再生切込砕石)	No.2 0.95 × 1 + No.3 0.80 × 4 + No.4 0.80 × 2 + No.5 0.80 × 1 ＝ 6.55	6.6 m2
市道上層路盤工 (再生粒調砕石)	No.2 0.95 × 1 + No.3 0.80 × 4 + No.4 0.80 × 2 + No.5 0.80 × 1 ＝ 6.55	6.6 m2
歩道表層工 (表層:t=4cm)	No.2 0.95 × 1 + No.3 0.80 × 4 + No.4 0.80 × 2 + No.5 0.80 × 1 ＝ 6.55	6.6 m2
As廃材処理	No.1 0.20 × 1 + No.2 0.05 × 1 + 0.04 × 4 + 0.04 × 2 + 0.04 × 1 ＝ 0.53	0.5 m3
発生土処理	No.1 5.46 × 1 + No.2 0.39 × 1 + 0.34 × 4 + 0.34 × 2 + 0.36 × 1 ＝ 8.25	8.3 m3

試掘工計算書

No. 1

種　別	計　　算　　式	
試掘箇所	国道　巻込部 No.91-3-1	1 箇所
	電気DP=1.45(Φ130)　　h=　1.45	
試掘工	1箇所当たり　※人孔周辺の埋設物位置確認のため、埋設管同士の離隔を掘削幅とする L=　3.90　m　　W※=　1.00　m　　H=　1.45　m	
舗装版切断	(　3.90　+　1.00　)×　2　　=　9.80	9.80 m
舗装版破砕	3.90　×　1.00　　=　3.900	3.90 m2
掘削(機械)	3.90　×　1.00　×(　1.15　-　0.05　)=　4.290 h-0.3m　As舗装厚	4.29 m3
掘削(人力)	3.90　×　1.00　×　0.30　　=　1.170	1.17 m3
埋戻し(埋戻用砂)	3.90　×　1.00　×(　1.45　-　0.50　)=　3.705 路盤+As舗装厚	3.71 m3
巻込部下層路盤工 (再生砂)	t=20cm 3.90　×　1.00　　=　3.900	3.90 m2
巻込部上層路盤工 (再生粒調砕石)	t=25cm 3.90　×　1.00　　=　3.900	3.90 m2
巻込部表層工	t=5cm 3.90　×　1.00　　=　3.900	3.90 m2
As廃材処理	3.90　×　1.00　×　0.05　　=　0.195	0.20 m3
発生土処理	掘削(機械)　掘削(人力) 4.29　+　1.17　　=　5.460	5.46 m3

試掘工計算書

No. 2

種　別	計　　算　　式	
試掘箇所	（市道　舗装部） No.91-3-1 ～No.93-1	1 箇所
	電力DP=1.2、Φ130、Φ100（1条2段）h=　1.43	
試掘工	1箇所当たり L=　1.00　m　　W=　0.95　m　　H=　1.43　m	
舗装版切断	（　1.00　+　0.95　）×　2　　＝　3.90	3.90 m
舗装版破砕	1.00　×　0.95　　＝　0.950	0.95 m2
掘削（機械）	1.00　×　0.95　×（　1.13（h-0.3m）　－　0.05（As舗装厚）　）＝　1.026	1.03 m3
掘削（人力）	1.00　×　0.95　×　0.30　　＝　0.285	0.29 m3
埋戻し（発生土）	1.00　×　0.95　×（　1.43　－　0.55（路盤+As舗装厚）　）＝　0.836	0.84 m3
市道下層路盤工 （再生切込砕石）	t=30cm 1.00　×　0.95　　＝　0.950	0.95 m2
市道上層路盤工 （再生粒調砕石）	t=21cm 1.00　×　0.95　　＝　0.950	0.95 m2
表層工	t=4cm 1.00　×　0.95　　＝　0.950	0.95 m2
As廃材処理	1.00　×　0.95　×　0.05　　＝　0.048	0.05 m3
発生土処理	掘削（機械）　掘削（人力）　埋戻し（発生土） 1.03　+　0.29　－　0.84　×　1.11　＝　0.388	0.39 m3

試掘工計算書

No. 3

種　別	計　　算　　式	
試掘箇所	（市道　舗装部） No.93-1,No.93-2,No.93-3 ,No.93-4	4 箇所
	水道DP=1.20(Φ100)　　h=　1.20	
試掘工	1箇所当たり L=　1.00　m　　W=　0.80　m　　H=　1.20　m	
舗装版切断	(　1.00　+　0.80　)×　2　　=　3.60	3.60 m
舗装版破砕	1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
掘削(機械)	1.00　×　0.80　×(　0.90　-　0.05　)=　0.680 h-0.3m　As舗装厚	0.68 m3
掘削(人力)	1.00　×　0.80　×　0.30　　=　0.240	0.24 m3
埋戻し(発生土)	1.00　×　0.80　×(　1.20　-　0.55　)=　0.520 路盤+As舗装厚	0.52 m3
市道下層路盤工 (再生切込砕石)	t=30cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
市道上層路盤工 (再生粒調砕石)	t=21cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
表層工	t=4cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
As廃材処理	1.00　×　0.80　×　0.05　　=　0.040	0.04 m3
発生土処理	掘削(機械)　掘削(人力)　埋戻し(発生土) 0.68　+　0.24　-　0.52　×　1.11　=　0.343	0.34 m3

試掘工計算書

No. 4

種　別	計　　算　　式	
試掘箇所	（市道　舗装部） No.92-2-1,No.92-3-1	2 箇所
	水道DP=1.20(Φ75)　　h=　1.20	
試掘工	1箇所当たり L=　1.00　m　　W=　0.80　m　　H=　1.20　m	
舗装版切断	(　1.00　+　0.80　)×　2　　=　3.60	3.60 m
舗装版破砕	1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
掘削(機械)	1.00　×　0.80　×(　0.90（h-0.3m）　-　0.05（As舗装厚）　)=　0.680	0.68 m3
掘削(人力)	1.00　×　0.80　×　0.30　　=　0.240	0.24 m3
埋戻し(発生土)	1.00　×　0.80　×(　1.20　-　0.55（路盤+As舗装厚）　)=　0.520	0.52 m3
市道下層路盤工 (再生切込砕石)	t=30cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
市道上層路盤工 (再生粒調砕石)	t=21cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
表層工	t=4cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
As廃材処理	1.00　×　0.80　×　0.05　　=　0.040	0.04 m3
発生土処理	掘削(機械)　掘削(人力)　埋戻し(発生土) 0.68　+　0.24　-　0.52　×　1.11　=　0.343	0.34 m3

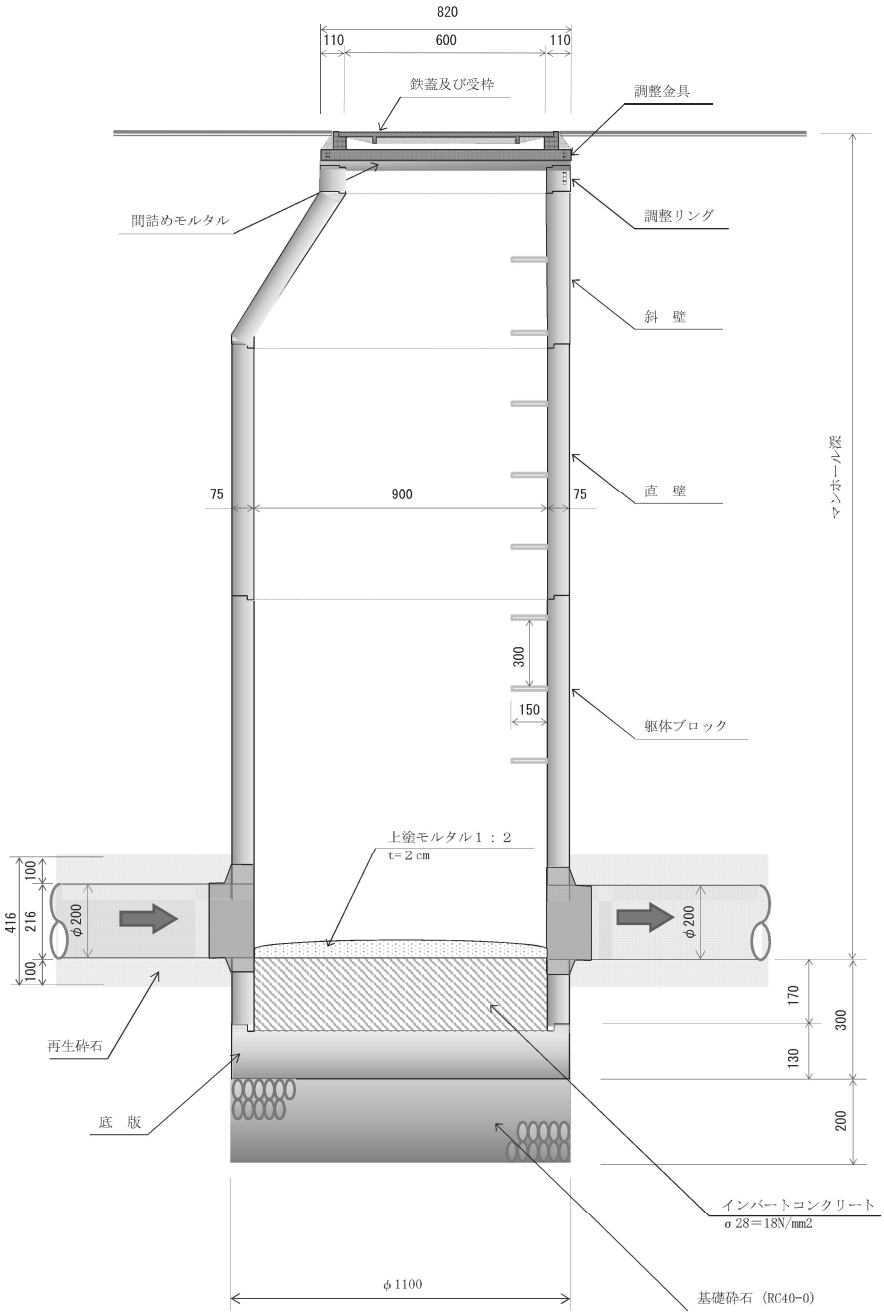
試掘工計算書

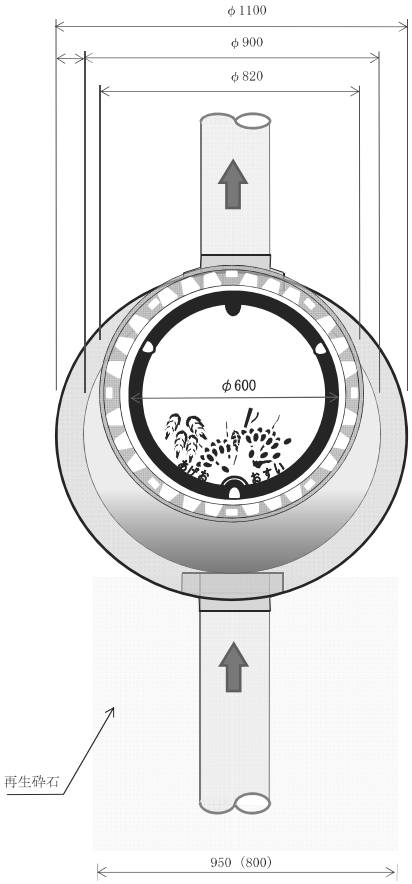
No. 5

種　別	計　　算　　式	
試掘箇所	（市道　舗装部） No.92-2-1	1 箇所
	水道DP=1.00(Φ50)　　h=　1.00	
試掘工	1箇所当たり L=　1.00　m　　W=　0.80　m　　H=　1.00　m	
舗装版切断	(　1.00　+　0.80　)×　2　　=　3.60	3.60 m
舗装版破砕	1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
掘削(機械)	1.00　×　0.80　×(　0.70　-　0.05　)=　0.520 h-0.3m　As舗装厚	0.52 m3
掘削(人力)	1.00　×　0.80　×　0.30　　=　0.240	0.24 m3
埋戻し(発生土)	1.00　×　0.80　×(　1.00　-　0.55　)=　0.360 路盤+As舗装厚	0.36 m3
市道下層路盤工 (再生切込砕石)	t=30cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
市道上層路盤工 (再生粒調砕石)	t=21cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
表層工	t=4cm 1.00　×　0.80　　=　0.800	0.80 m2
As廃材処理	1.00　×　0.80　×　0.05　　=　0.040	0.04 m3
発生土処理	掘削(機械)　掘削(人力)　埋戻し(発生土) 0.52　+　0.24　-　0.36　×　1.11　=　0.360	0.36 m3

組立1号マンホール標準構造図

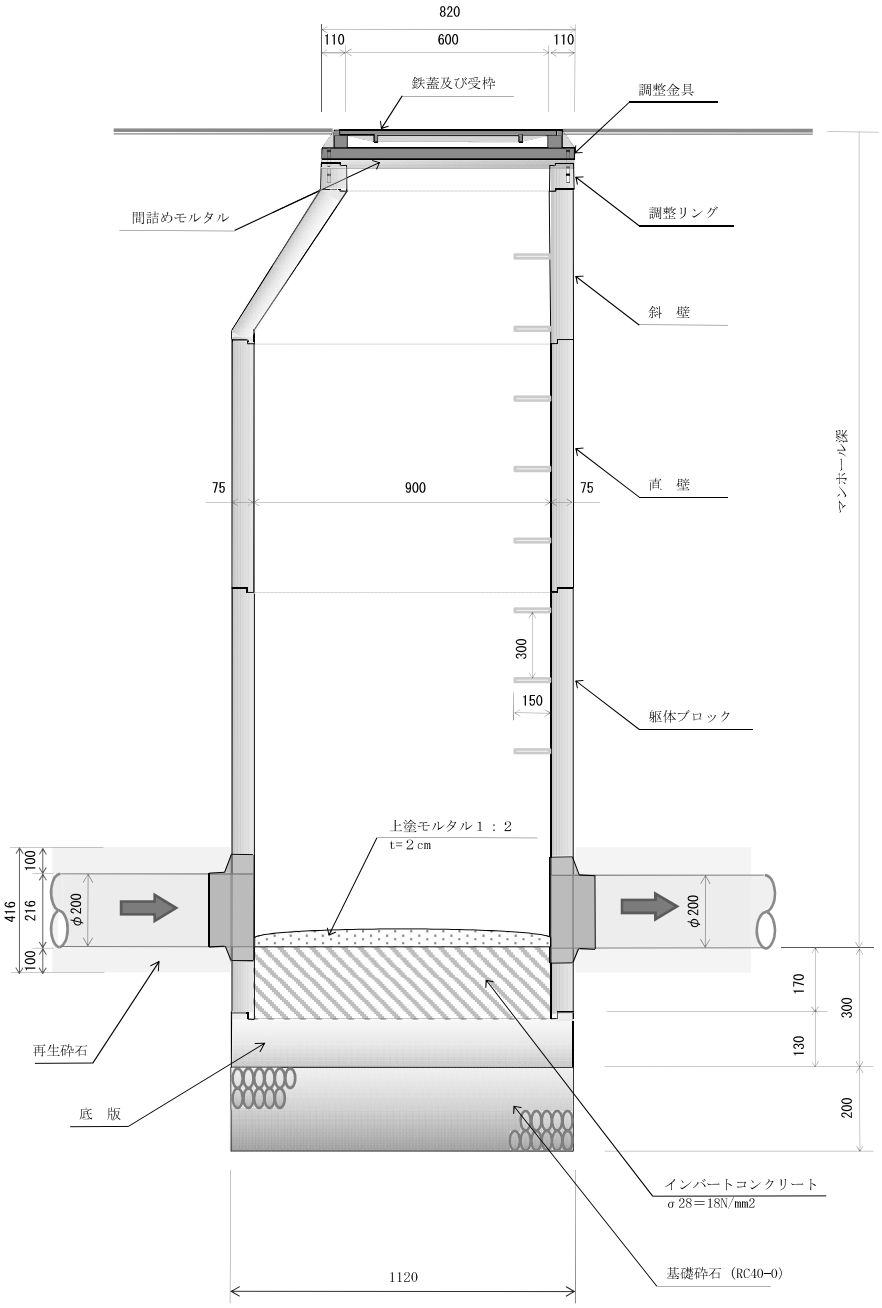
※ ステップは下流側に設置することを基本とする
※ 最上流入孔のインバートは、同径で最後まで施工する
※ 縦断勾配及びインバート幅は、原則下流管に合わせる（取付管のインバートについても本管と同径とする）
※ 寸法は参考数値

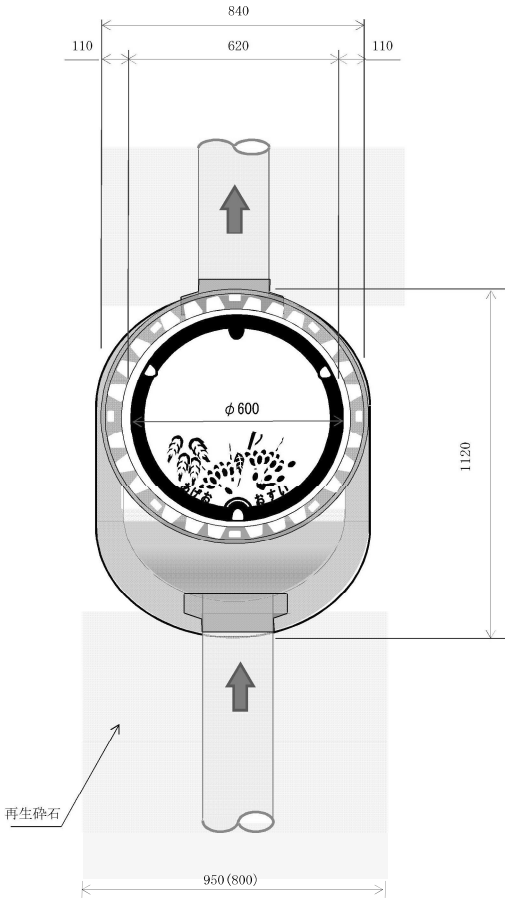




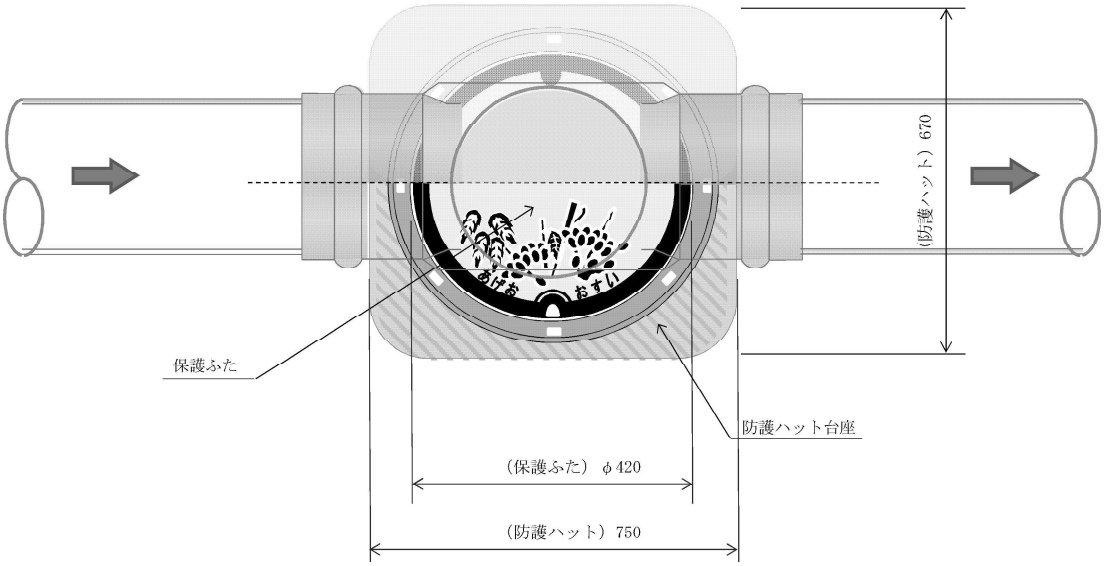
組立楕円マンホール標準構造図

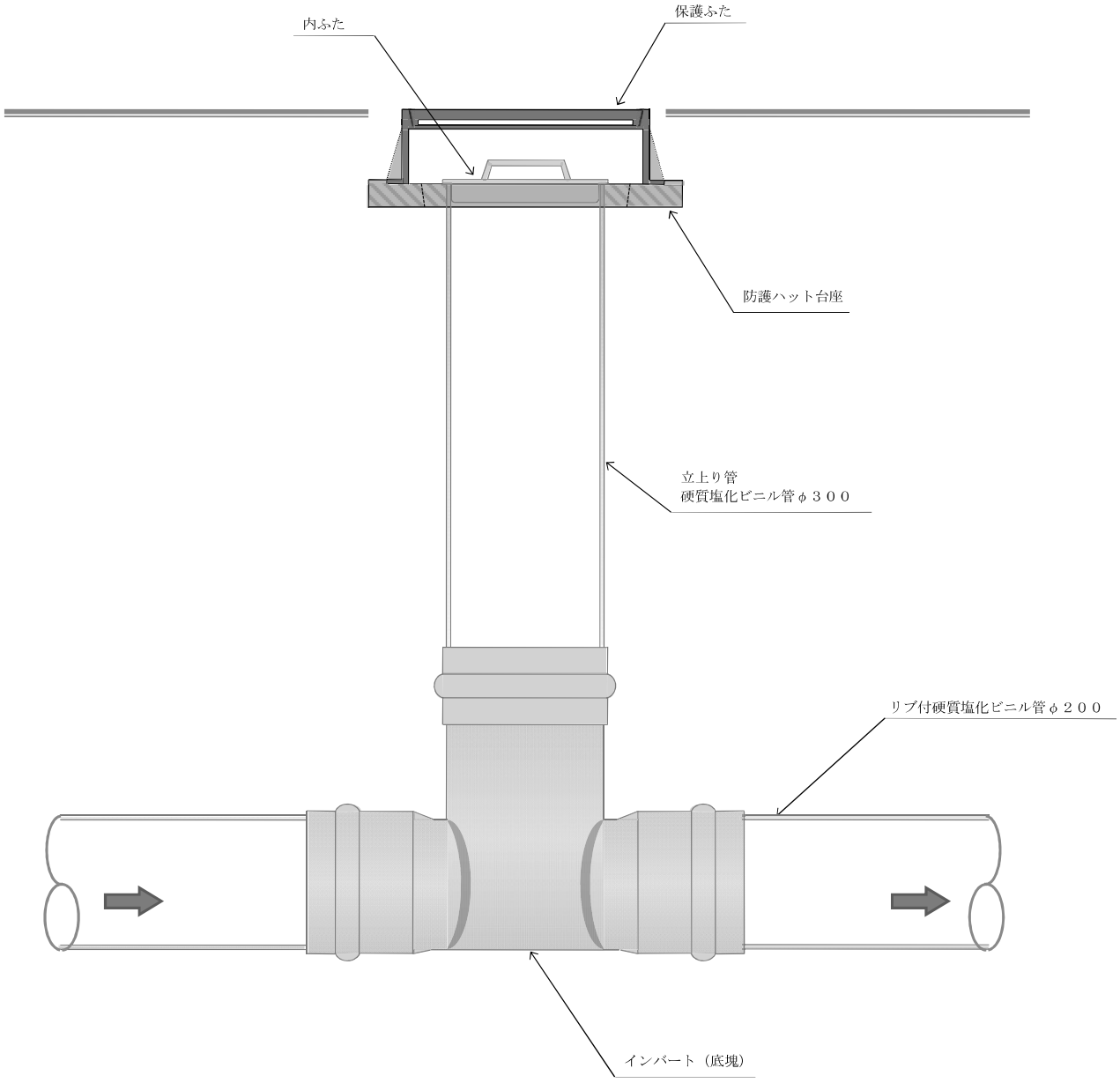
※ ステップは下流側に設置することを基本とする
※ 最上流人孔のインバートは、同径で最後まで施工する
※ 縦断勾配及びインバート幅は、原則下流管に合わせる（取付管のインバートについても本管と同径とする）
※ 寸法は参考数値



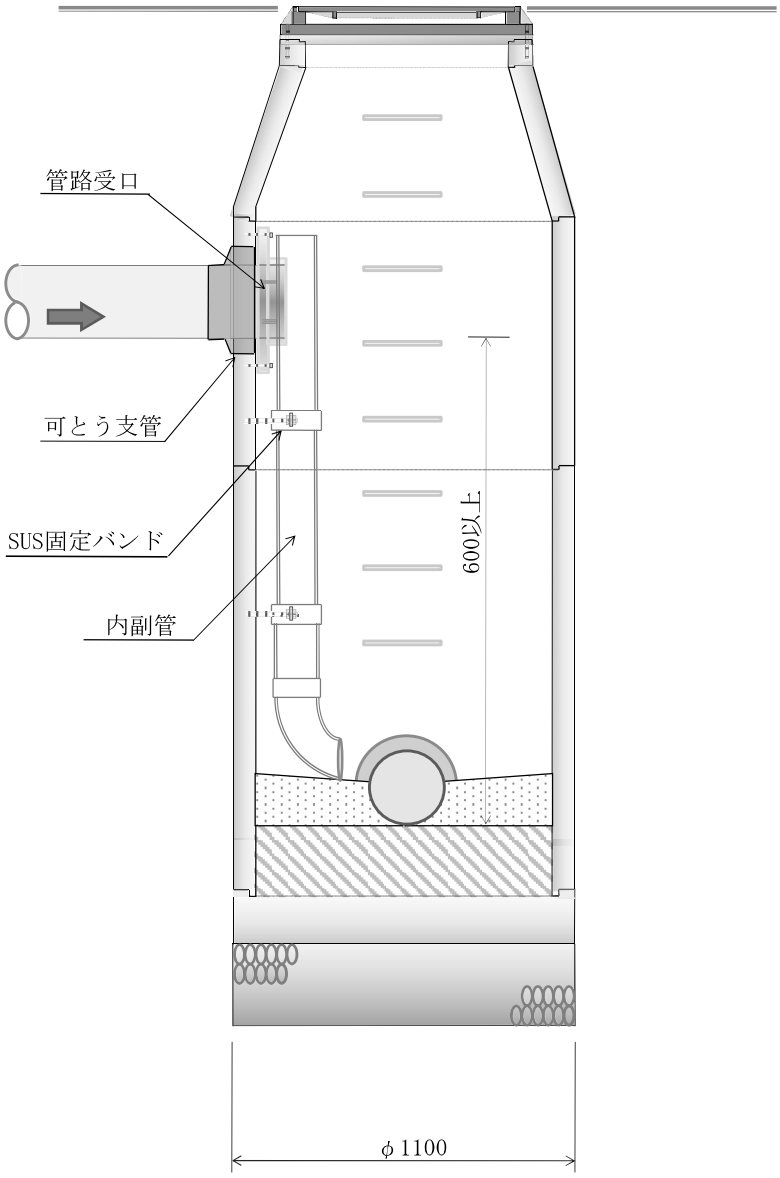


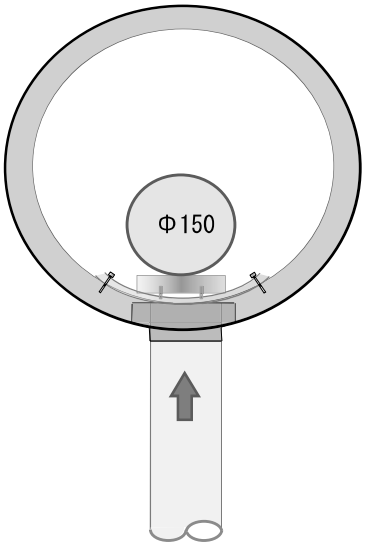
硬質塩化ビニル製小口径マンホール





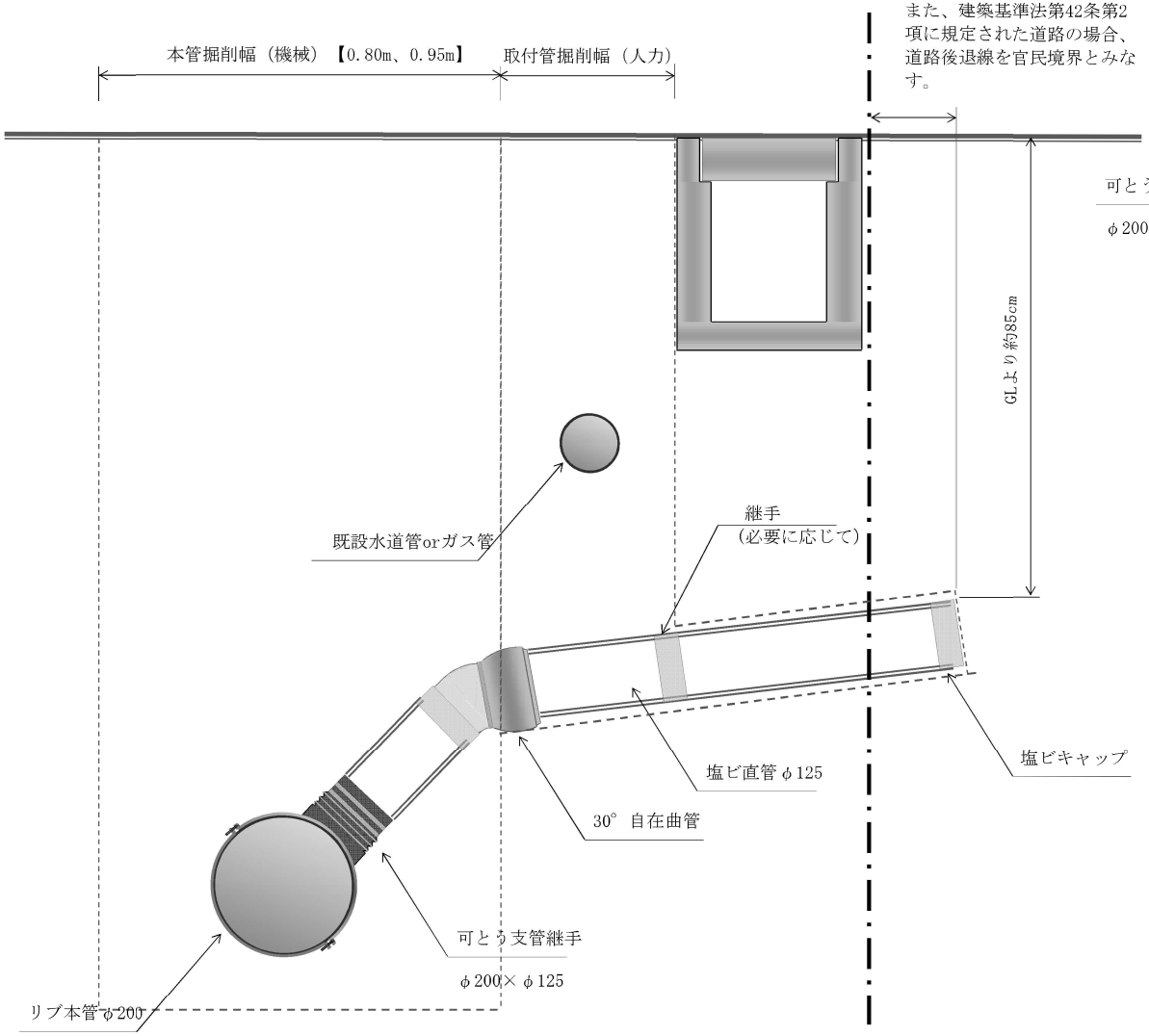
内副管詳細図



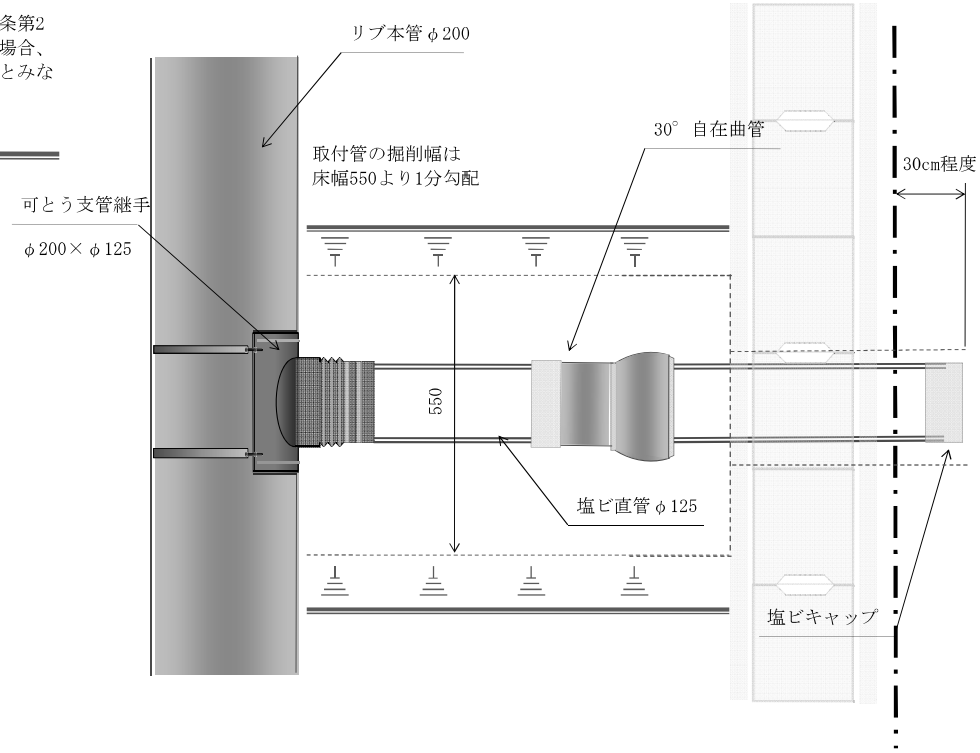


取 付 管 構 造 図

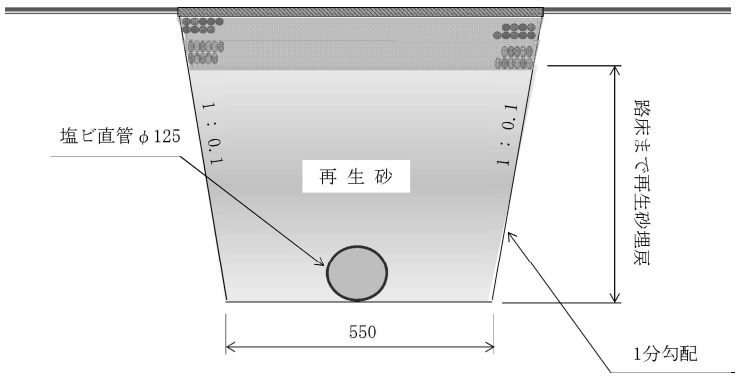
縦 断 面 図



平 面 図

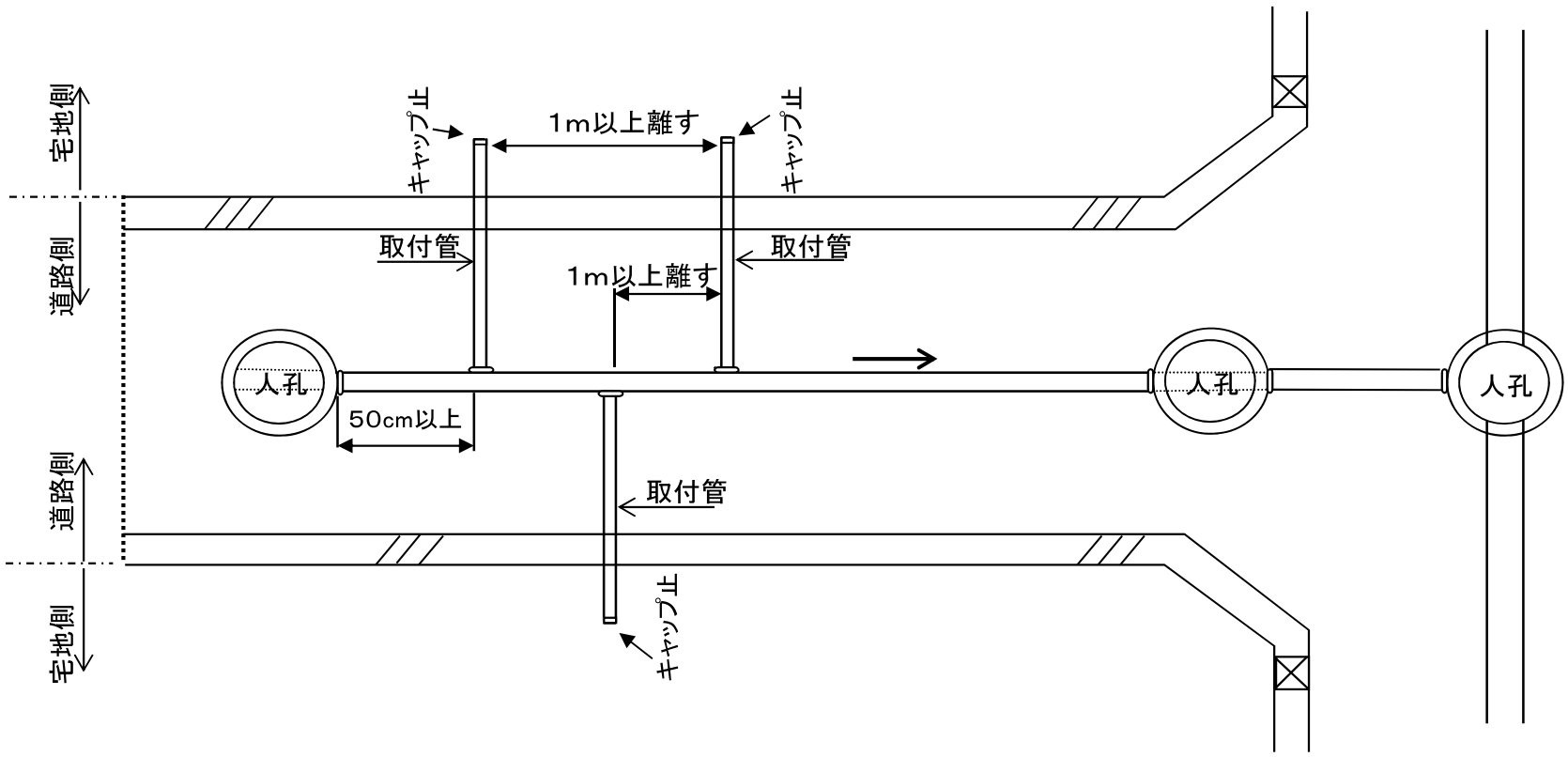


断 面 図



※構造物（道路側溝、街渠等）直下のすかし掘りは禁止する。

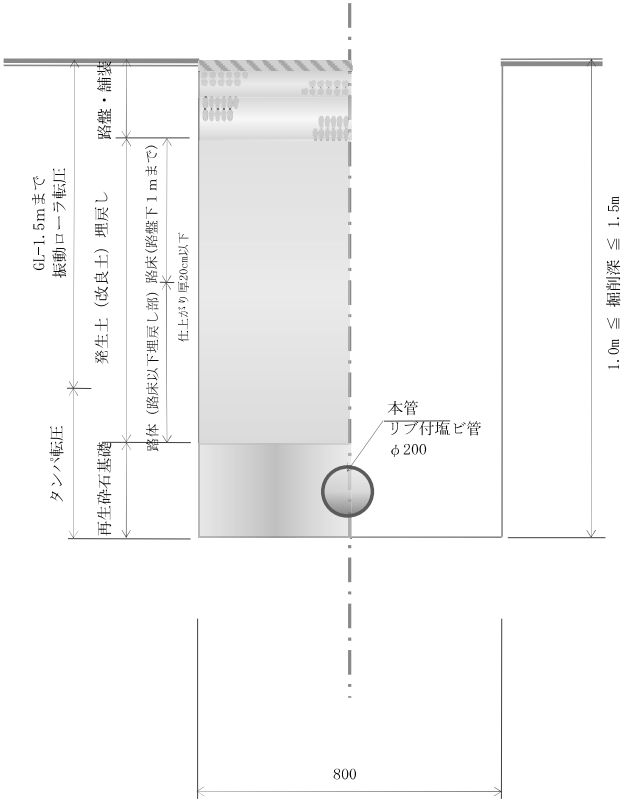
取付管標準図


宅地側
道路側
道路側
宅地側
キャップ止
1m以上離す
キャップ止
取付管
取付管
1m以上離す
人孔
50cm以上
取付管
人孔
人孔
キャップ止

管 路 土 留 工 標 準 図

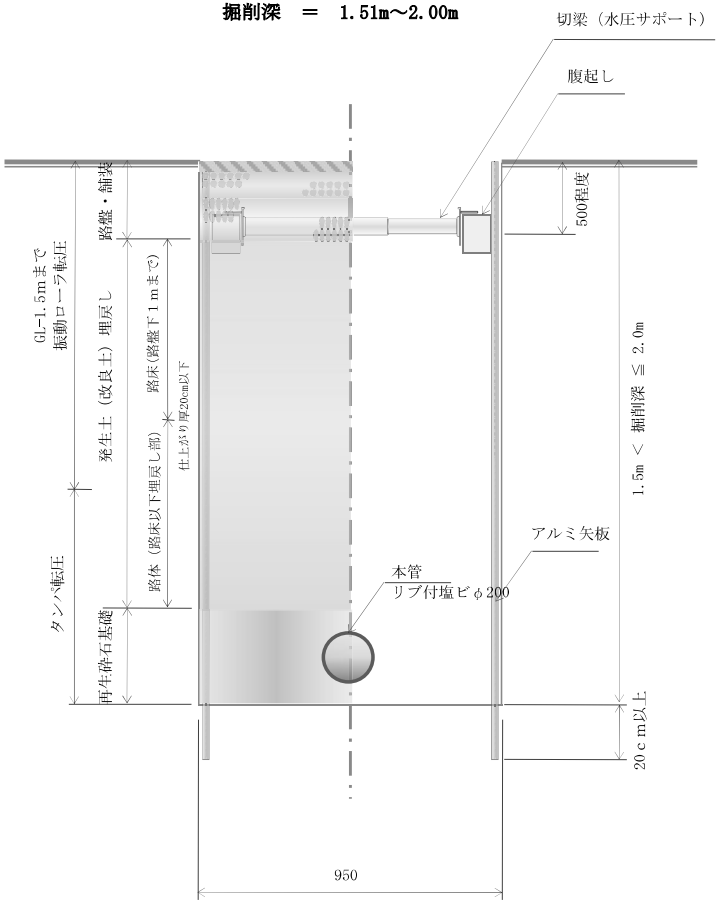
土 留 無 し

掘削深 ＝ ～ 1.50m



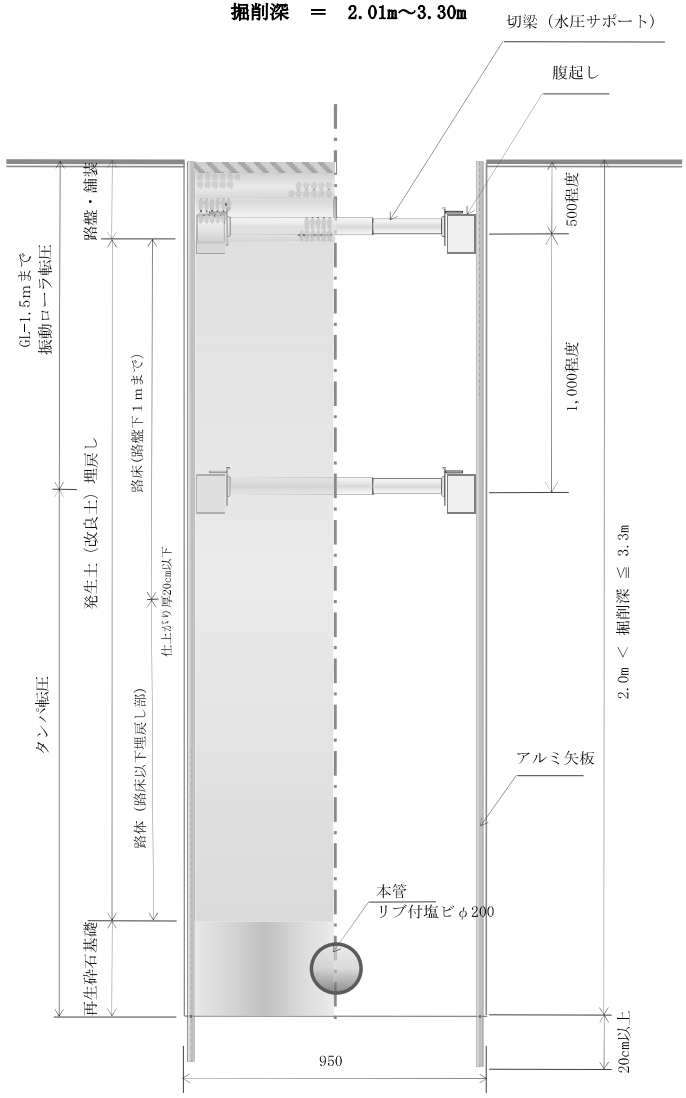
アルミ矢板2.0m～2.5m 1段 支保工

掘削深 ＝ 1.51m～2.00m



アルミ矢板2.5m～3.5m 2段 支保工

掘削深 ＝ 2.01m～3.30m



（別紙１）

上尾市土木工事特記仕様書

（趣旨）

第１条　この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

（適用）

第２条　この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

（共通事項）

第３条　受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第４８号。以下「資源有効利用促進法」という。）等の規定により、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」の作成を要する工事については、原則、COBRIS での入力を行い、以下の書類を提出するとともにこれらの記録を保存する。

(1) 施工計画作成時

「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

(2) 工事完了時

「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

２　受注者は、工事の施工前に前項第１号に掲げる「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の内容について、発注者へ説明しなければならない。

３　受注者は前項の説明を実施した後、当該計画を公衆の見えやすい場所へ掲示するものとする。

４　受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付するものとする。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付するものとする。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結するものとする。

５　排出事業者が建設廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理しなければならない。

ア　紙マニフェストの場合は、建設系廃棄物マニフェストＡ票、Ｂ２票、Ｄ票、Ｅ票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、Ｄ票、Ｅ票の写しを提出する。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

イ　電子マニフェストの場合は、マニフェスト情報登録証明、受渡確認票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には受渡確認票及び一覧表を提示しなければならない。

6　受注者は、工事の完成後に発注者から請求があったときは、第１項第２号に掲げる「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」に基づき、当該実施状況を報告しなければならない。

（受領書の交付）

第４条　受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

（再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項）

第５条　受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。

（建設発生土の運搬を行う者に対する通知）

第６条　受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、「再生資源利用促進計画」に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量、その他法令に基づく事項）と「第５条再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項」等で行った確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

（建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等）

第７条　受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

（建設発生土の搬出）

第８条　建設発生土は、（別添１）に記載した土質改良プラントのいずれかにおいて処分するものとする。

２　受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口

あてに建設発生土の搬出情報を郵送・ＦＡＸ等で提供し、その写しを監督員に提出するものとする。

３　第１項の規定にかかわらず、事前に発注者の承諾を得た場合にあっては、（別添１）に記載した土質改良プラント以外の施設において、建設発生土を処分することができる。

４　いずれの処分地を選定した場合にあっても、設計変更は行わない。ただし、現場条件や搬出先の事情等、不可効力により、受注者が遠方の処分地を選定したと発注者が認めたときは、設計変更を行うものとする。

（建設廃棄物の再資源化等）

第９条　受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成１２年法律第１０４号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

２　受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。

３　受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第１８条第１項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
・特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第１項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用[促進] 実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告に添付するものとする。

４　受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

（再資源の利用）

第１０条　下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資　材　名	規　　格	備　　考
再生アスコン	(13)-50, (20)-50	表層及び基層等
再生粒調砕石	40mm 以下	車道路盤等
再生切込砕石	40mm 以下	車道及び歩道路盤等
再　生　砂	細粒分　含有率 50%未満	歩　道　等
再生骨材生ｺﾝｸﾘｰﾄ	L 18-10-20BB	均しｺﾝｸﾘｰﾄ等

なお、現場から４０㎞の範囲の再資源化のための施設から供給が困難な

場合は、新材への設計変更の対象とする。

（ゼロ・エミッション工事の推進）

第１１条　工事の施工にあたっては、ゼロエミッション工事の推進に努めることとする。

（CORINS 登録）

第１２条　工事請負額 500 万円以上の工事については、CORINS 登録すること。

（法定外の労災保険の付保）

第１３条　受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

（管路埋戻土の運搬距離）

第１４条　受注者は、工事箇所から管路埋戻に使用する発生土の仮置き場までの運搬経路及び距離を示した書類を提出すること。また、仮置き場を変更した場合は、速やかに変更後の書類を提出すること。

２　選定した仮置き場までの距離が設計距離を超える場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、設計距離を下回る場合は、設計変更の対象とする。

（公道上の施工）

第１５条　受注者は、第１条の規定によらず、公道上で工事を施工するにあたり、国道にあっては道路占用工事共通指示書（平成 21 年 10 月 1 日付け国関整道政第 254 号関東地方整備局長通達）、県道にあっては道路占用工事標準条件書、市道にあっては道路占用工事施行に関する標準条件書を準拠して施工すること。

（週休２日制適用工事）

第１６条　本工事は、上尾市「週休２日制適用工事（発注者指定型及び現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、上尾市「週休２日制適用工事」試行要領によるものとする。試行要領は、上尾市役所ホームページで確認のこと。

上尾市役所ホームページ

（https://www.city.ageo.lg.jp/page/355165.html）

（別紙２）

工事の施工管理に関する特記仕様書

本工事の施工管理については、上尾市工事請負契約約款、その他関係法規を遵守すること。

また、埼玉県土木工事実務要覧の仕様書編、施工編についても、埼玉県を上尾市に読み替えて工事の施工管理にあたること。

（占用物件切回し工事等の施工管理）

受注者は、本工事に伴い道路内の既存占用物件切回し工事等を施工する必要が生じた場合、発注者と協議を行うこと。

電子納品に関する特記仕様書

（適用）

第１条　本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、測量、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

（電子成果品の作成）

第２条　成果品は、国土交通省の各電子納品要領・基準及び、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に示された内容に基づいて作成する。

（電子成果品の提出）

第３条　成果品は、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に基づいて作成した電子データを電子媒体（ＣＤ－Ｒ）で２部提出する。なお、電子納品対象外の書類は紙媒体により１部提出する。

（電子成果品の確認）

第４条　成果品の提出の際には、国土交通省作成の「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い、エラーがないことを確認する。また、最新の定義データに更新したウイルス対策ソフトを用いてウイルスチェックを実施したうえで提出する。

（別紙３）

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

（趣旨）

第１条　この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。ただし、濁水を生じないなど環境に配慮した工法があり、発注者が認めた場合は、この特記仕様書によらなくてよい。

（適用）

第２条　この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

（処理方法）

第３条　受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を吸引のうえタンクに貯留し、作業後速やかに、排水を処理施設へ運搬し処分する。

（条件）

第４条　受注者は、濁水を搬入する業者は、産業廃棄物の汚泥の中間処分業の許可を受けている事業者で、搬入業者が産業廃棄物管理票（マニフェスト）にて管理できるものから選定する。

２　濁水の運搬は、受注者が行うこととする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託することができる。

（提出書類）

第５条　受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処理に関する計画書、受注者と処分業者との契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、受注者と運搬業者との契約書の写し及び運搬業者の許可証の写しを添付すること。

２　受注者は、工事完了後速やかに産業廃棄物管理票（マニフェスト）の D 票及び E 票の写しを監督員に提出すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、B2 票の写しも監督員に提出すること。

（別添１）

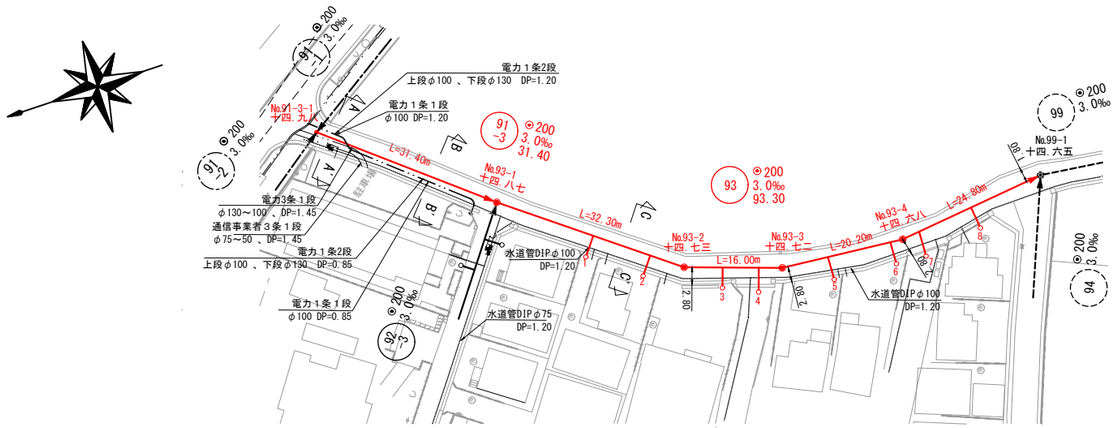
指定処分先一覧

※積算条件に用いる運搬距離は、当該現場から最短距離に位置する処分地を選定し算出しており、受注者が下記一覧より選定した処分地に応じて設計変更するものではない。

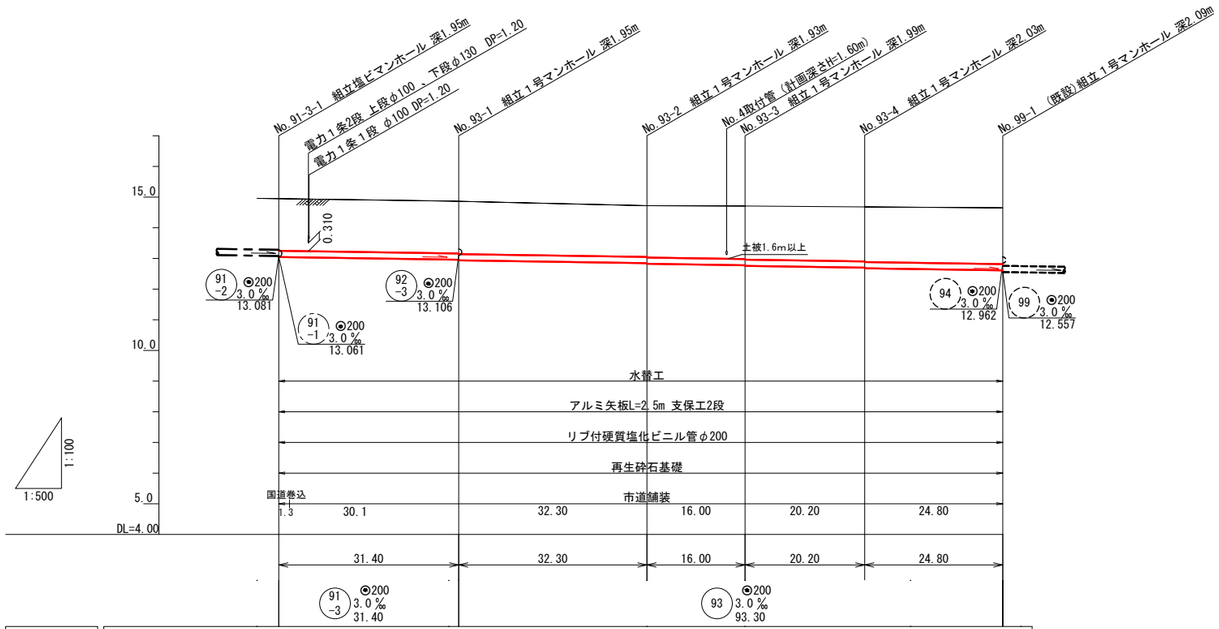
プラント会社名	処分地
(株)サンエコセンター	さいたま市見沼区片柳１－３６８－４
(株)オザワ 天沼プラント	さいたま市大宮区天沼町２－１２５８
(株)関根商店 三橋改良土センター	さいたま市西区三橋５－１７６８
五葉建材(株) エコプラザさいたま	戸田市笹目５－１－７
土リサイクルセンター(株) 川口プラント	川口市西新井宿１３７４
関口工業(株)・三立建設(株)共同企業体 朝霞リサイクルステーション	朝霞市上内間木５０３－６
(株)祥和コーポレーション 埼京改良土センター	新座市野火止３－２－３３
(株)ｳｨﾝﾃｯｸ・関口工業(株)共同企業体 和光リサイクルステーション	和光市新倉８－２２－１６
柳沢コンクリート工業(株) 埼玉中央改良土プラント	桶川市川田谷７９３
野崎興業(株) エコリサイクルプラント	北足立郡伊奈町小室４８３０－１
木村建材工業(株) リサイクルセンター	川越市中福９１８－１
(株)ホートー 川越リサイクルプラント	川越市下赤坂１８００－３
リコ・スタイル(株) 三芳改良土プラント	入間郡三芳町上富１９６－２
(株)加藤建設工業 武蔵プラント	日高市上鹿山７９５－３
(株)春日部資材 彩の国改良土プラント	春日部市下大増新田２８１－１

(有)彩光 草加市プラント	草加市柿木町１０９６－１
須合建設(株) ミサト改良土センター	三郷市インター南１－２－２０
(株)埼玉車輛 改良土プラント	草加市長栄１－６３０－１
(有)苅宿興業 蓮田土質改良プラント	蓮田市閏戸５７６－１

平　面　図　縮尺 1:500

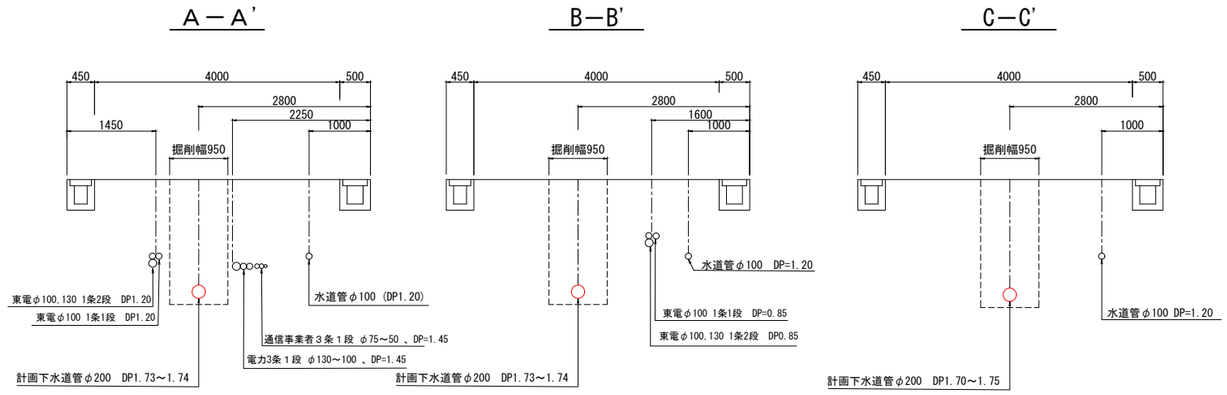


縦　断　面　図　縮尺　縦=1:100　横=1:500



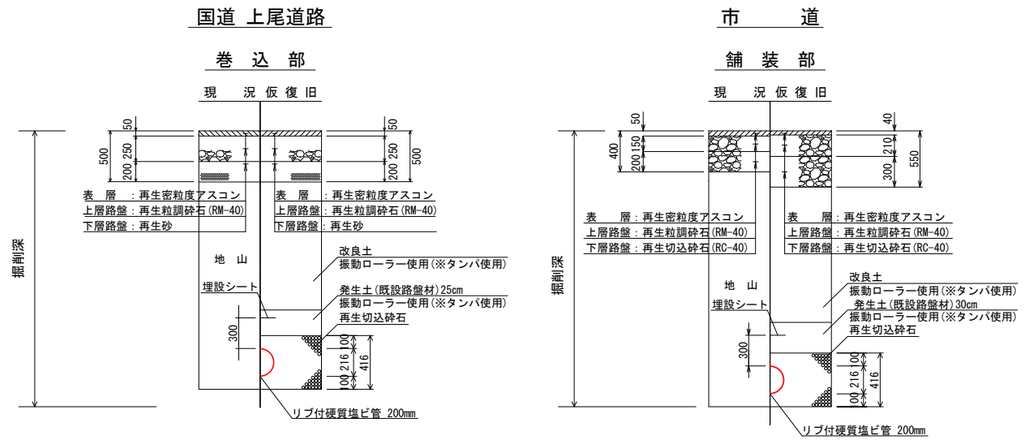
地盤高	14.98	14.87	14.73	14.72	14.68	14.65
掘削深	2.06	2.04 2.06	2.02 2.04	2.08 2.10	2.12 2.14	2.18
土被り	1.74	1.73 1.75	1.70 1.72	1.76 1.78	1.80 1.82	1.87
管底高	13.031	12.937 12.917	12.820 12.800	12.752 12.732	12.671 12.651	12.577 (12.557)
単距離	0.00	31.40	32.30	16.00	20.20	24.80
追加距離	0.00	31.40	63.70	79.70	99.90	124.70

横　断　面　図　縮尺 1:50



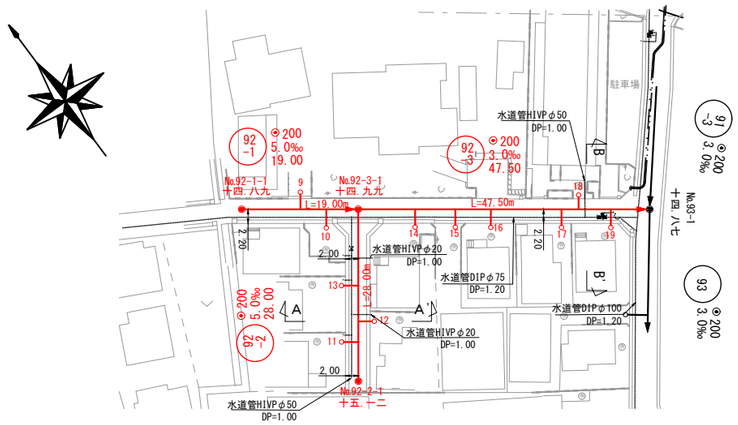
組　成　図　縮尺 1:30

※掘削深GL=-1500からは、転圧をタンパにて実施する。



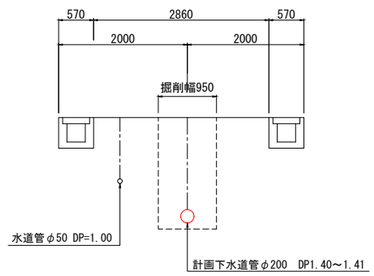
年　度	令和７年度	上尾公共下水道	
工事名	7－2公共地頭方(補)汚水管渠築造工事		
工事箇所	上尾市大字地頭方地内		
図面名	平面図・縦断面図・横断面図・組成図		
縮　尺	図　示	図面番号	1　/　2
上尾市上下水道部下水道施設課			

平　面　図　縮尺 1:500

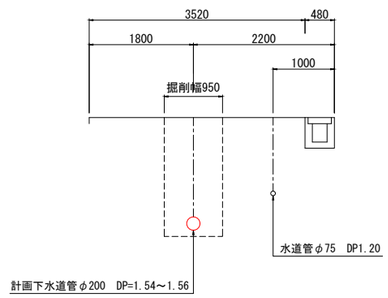


横　断　面　図　縮尺 1:50

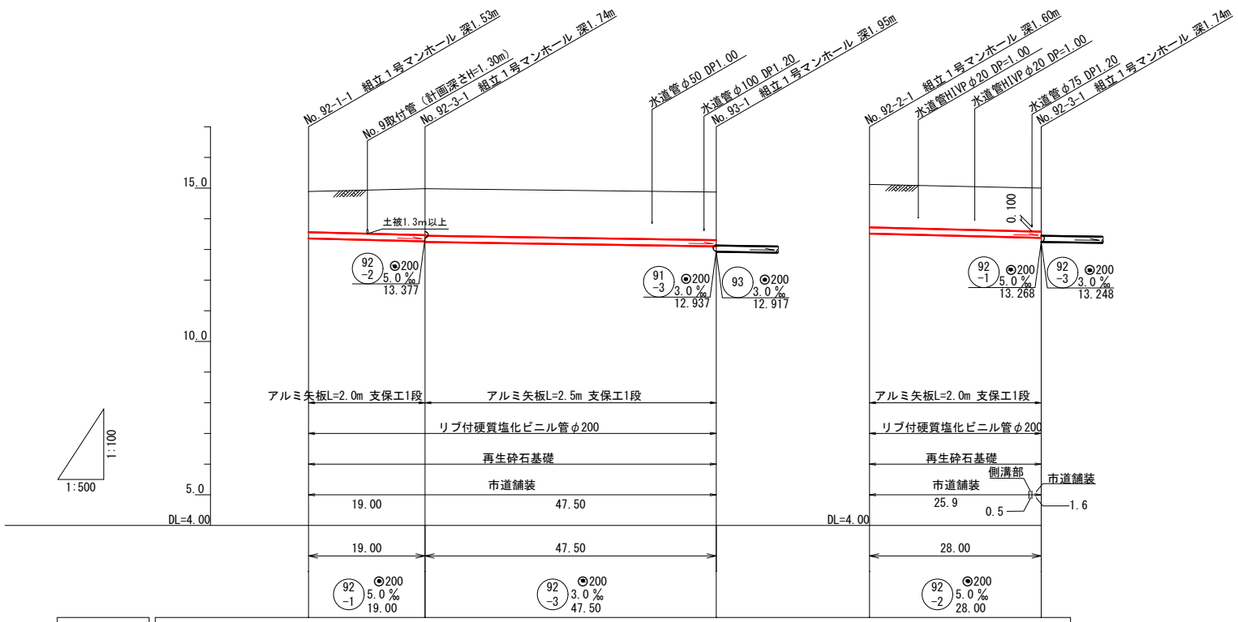
A－A'



B－B'



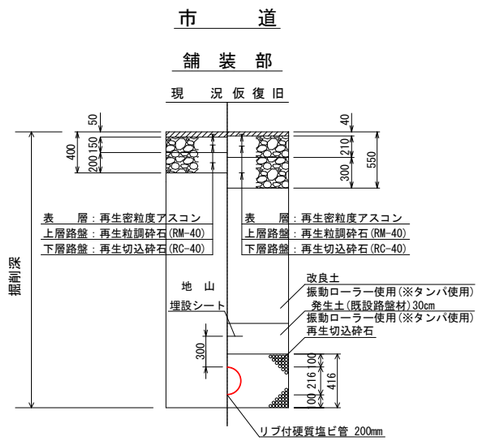
縦　断　面　図　縮尺 縦=1:100 横=1:500



地盤高	14.89	14.99	14.87	15.12	14.99
掘削深	1.64	1.83 1.85	1.87	1.71	1.72
土被り	1.32	1.51 1.53	1.56	1.40	1.41
管底高	13.363	13.268 13.248	13.106 (12.917)	13.517	13.377 (13.248)
単距離	0.00	19.00	47.50	0.00	28.00
追加距離	0.00	19.00	66.50	0.00	28.00

組　成　図　縮尺 1:30

※掘削深GL=-1500からは、転圧をタンパにて実施する。



年　度	令和７年度	上尾公共下水道	
工事名	7－2公共地頭方(補)汚水管渠築造工事		
工事箇所	上尾市大字地頭方地内		
図面名	平面図・縦断面図・横断面図・組成図		
縮　尺	図　示	図面番号	2　/　2
上尾市上下水道部下水道施設課			